

道路事業の再評価資料

〔国道8号 魚津滑川バイパス〕

平成２３年９月

北陸地方整備局

目 次

1. 事業の概要	1
1) 事業の目的	1
2) 事業の概要	2
2. 現在に至る経緯等	3
1) 事業の経緯	3
2) 事業の進捗状況	3
3) 今後の事業展開	3
3. 当該道路の役割・効果	4
1) 3 便益に係る整備効果	6
① 走行時間の短縮	6
② 渋滞損失時間の減少	7
③ 交通事故件数の減少	8
2) その他の効果	9
① 新幹線駅である新黒部駅（仮称）へのアクセス向上	9
② 地方管理空港である富山空港へのアクセス向上	10
③ 国際拠点港湾伏木富山港へのアクセス向上	11
④ 日常生活圏中心都市（魚津市）へのアクセス向上	12
⑤ 主要な観光地へのアクセス向上	13
⑥ 第三次救急医療施設への命の道としてのアクセス向上	14
⑦ 物流効率化の支援	15
4. 費用対効果	16
5. 対応方針（原案）	17
客観的評価指標抽出資料	18
費用対効果算出資料	22

1. 事業の概要

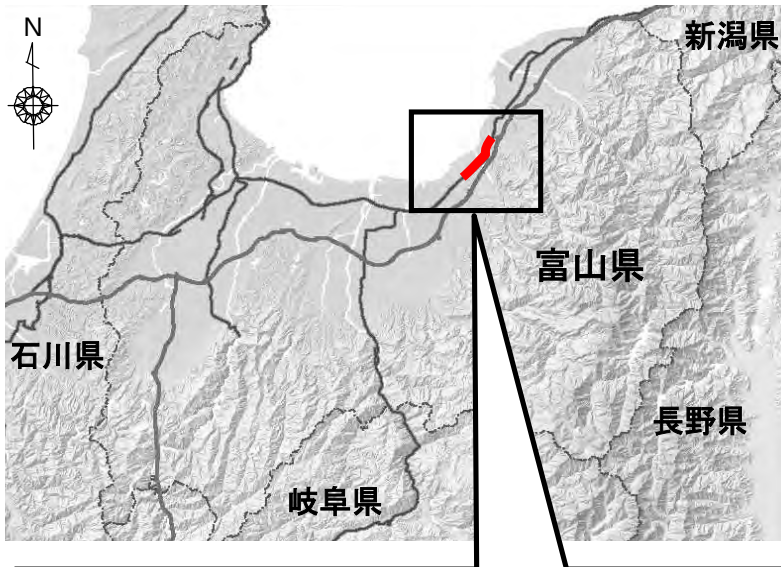
1) 事業の目的

当事業は、

- 交通渋滞の解消
- 幹線ネットワーク機能の強化 など

を目的とし、国道8号の^{とやまけん}富山県魚津市住吉～^{うおづし すみよし}富山県滑川市稲泉間^{とやまけん なめりかわし いなはずみ}（延長7.4km）についてバイパス整備を行うものである。

【広域的位置図】



写真①：魚津滑川バイパスの混雑状況
（黒部市方向から稲泉交差点を望む）
平成23年6月撮影

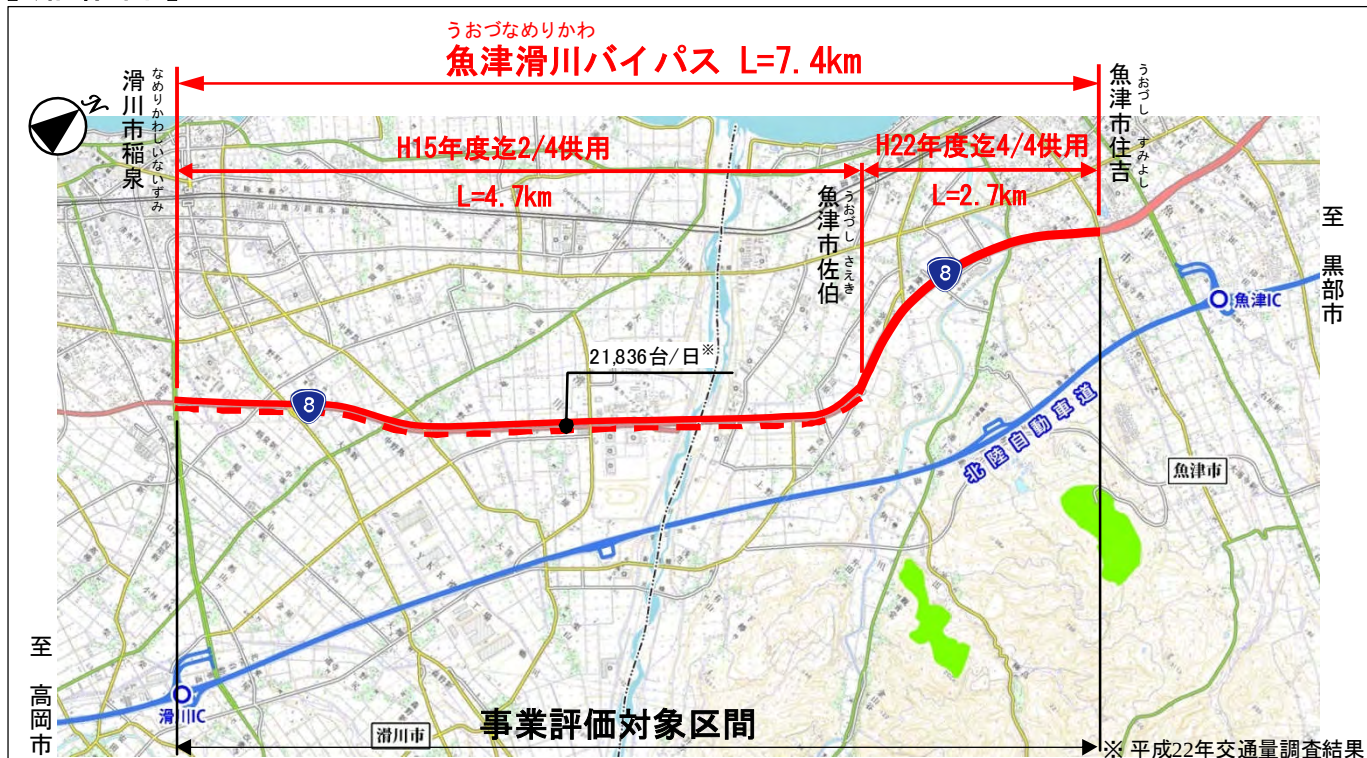


※ 平成22年交通量調査結果

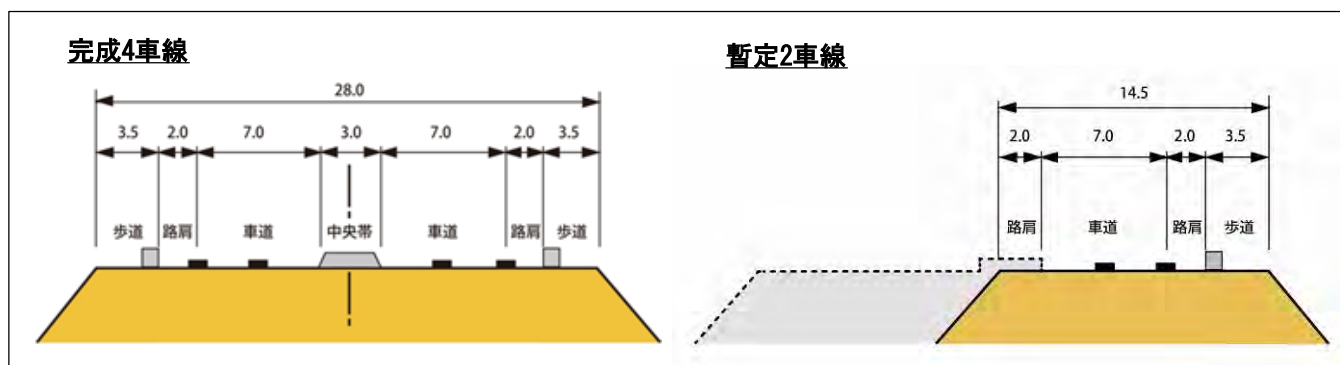
2) 事業の概要

- 事業名：国道8号 うおづなめりかわ 魚津滑川バイパス
- 起終点：(起) とやまけん うおづし すみよし 富山県 魚津市 住吉
(終) とやまけん なめりかわし いなはずみ 富山県 滑川市 稲泉
- 延長・規格：L=7.4km・3種1級(80km/h)
W=28m(4車線)
- 都市計画決定：平成元年度
- 事業化：平成元年度
- 用地着手：平成4年度
- 工事着手：平成5年度
- 全体事業費：360億円(完成)
- 平成23年度末までの投資額(予定)：288億円(進捗率約80%)

【路線図】



【横断図】



2. 現在に至る経緯等

1) 事業の経緯

昭和58年度	・調査開始
平成元年度	・都市計画決定 ・事業化
平成4年度	・用地着手
平成5年度	・工事着手
平成6年度	・暫定2車線供用（魚津市住吉地区 L=0.5km）
平成14年度	・暫定2車線供用（滑川市大掛～稲泉間 L=3.5km）
平成15年度	・暫定2車線供用（魚津市慶野～滑川市大掛間 L=3.4km）（全線供用）
	・事業再評価（指摘事項なし、継続）
平成19年度	・完成4車線供用（魚津市住吉～魚津市出間 L=1.9km）
平成20年度	・事業再評価（指摘事項なし、継続）
平成22年度	・完成4車線供用（魚津市出～魚津市佐伯 L=0.8km）

2) 事業の進捗状況

平成23年度末(予定)

	全体	執行済額	進捗率	残事業費
事業費	360億円	288億円	80%	72億円
うち用地費・補償費	118億円	118億円	100%	0億円

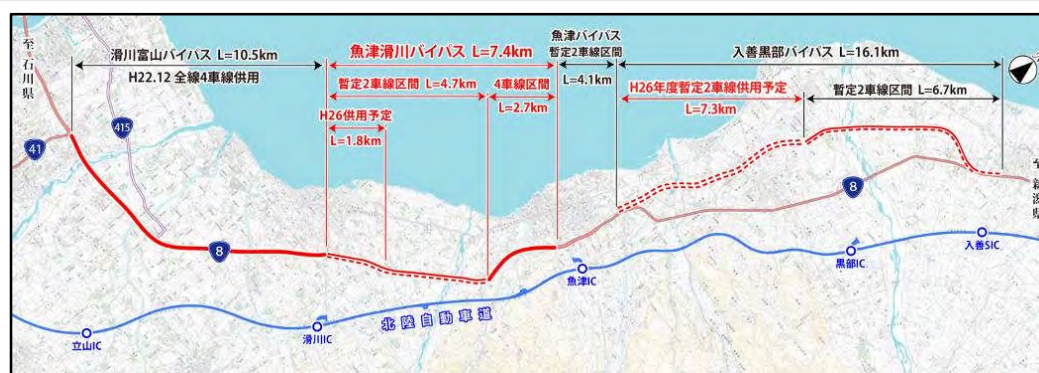
※金額は税込み



3) 今後の事業展開

国道8号のバイパス整備は富山市街地部から順次4車線化を進めており、当該区間までの富山市側の4車線化が完了した。

今後、入善黒部バイパスの進捗や周辺の交通状況を勘案しながら引き続き整備を進め、県東部を結ぶ幹線ネットワーク形成の促進を図る。



3. 当該道路の役割・効果（詳細は6ページ以降に記載）

1) 3便益に係る整備効果

① 走行時間の短縮（6,7ページ）

- 魚津滑川バイパスの整備により、事業区間の所要時間が約16分短縮する。
- 魚津滑川バイパスの整備により、円滑な走行環境が確保され、年間の損失時間が便益算定範囲で約629万人時間、事業区間で約361万人時間削減される。
- 魚津滑川バイパスの整備により、走行時間短縮による年間14億円の便益が発生する。
- 供用後50年間の総便益は、割引率4%などを考慮すると571億円と算出される。

【走行時間短縮便益】

$$\begin{aligned} &= \text{整備前総走行時間費用} - \text{整備後総走行時間費用} && \text{※供用開始年次の便益} \\ &= 14 (\text{億円/年}) \times \\ &\quad \text{総走行時間費用} = \sum \sum [\text{路線別車種別交通量} (\text{台/日}) \times \text{路線別走行時間} (\text{分}) \\ &\quad \times \text{車種別時間価値原単位} (\text{円/台} \cdot \text{分})] \times 365 (\text{日/年}) \end{aligned}$$

割引率等を考慮

571億円（うち残事業では132億円）

② 走行経費の減少

- 魚津滑川バイパスの整備により、走行経費減少による年間5.5億円の便益が発生する。
- 供用後50年間の総便益は、割引率4%などを考慮すると114億円と算出される。

【走行経費減少便益】

$$\begin{aligned} &= \text{整備前総走行経費} - \text{整備後総走行経費} && \text{※供用開始年次の便益} \\ &= 5.5 (\text{億円/年}) \times \\ &\quad \text{総走行経費} = \sum \sum [\text{路線別車種別交通量} (\text{台/日}) \times \text{路線別延長} (\text{km}) \\ &\quad \times \text{車種別走行経費原単位} (\text{円/台} \cdot \text{km})] \times 365 (\text{日/年}) \end{aligned}$$

割引率等を考慮

114億円（うち残事業では21億円）

③ 交通事故の減少（8ページ）

- 魚津滑川バイパスの整備により、年間事故件数が8件減少し、年間2.0億円の便益が発生する。
- 供用後50年間の総便益は、割引率4%などを考慮すると36億円と算出される。

【交通事故減少便益】

$$\begin{aligned} &= \text{整備前の交通事故による社会的損失} - \text{整備後の交通事故による社会的損失} \\ &= 2.0 (\text{億円/年}) \times \end{aligned}$$

※供用開始年次の便益

割引率等を考慮

36億円（うち残事業では5.5億円）

2)その他の効果

① 新幹線駅である新黒部駅（仮称）へのアクセス向上（9ページ）

- 北陸新幹線は、平成26年度の開業を目指し現在施工している。
- 県東部及び新川広域圏は越中にいかわ観光圏を形成しており、新黒部駅（仮称）を観光や交流の拠点としている。
- 魚津滑川バイパスの整備により、新幹線駅とのアクセス性の向上が期待される。

② 地方管理空港である富山空港へのアクセス向上（10ページ）

- 富山空港は富山県内で唯一の空港であり、富山県の空の玄関口となっている。
- 魚津滑川バイパスの整備により、円滑な交通が確保され、富山空港へのアクセス性の向上が期待される。

③ 国際拠点港湾伏木富山港へのアクセス向上（11ページ）

- 伏木富山港（富山地区）は、ロシア・韓国・中国などの環日本海地域との貿易の他、富岩運河では富岩水上ラインが運行する等、水辺のまちづくりにも取り組んでいる。
- 魚津滑川バイパスの整備により、伏木富山港～黒部市の工場集積地間のアクセス性が向上し、物流効率化を支援が期待される。

④ 日常生活圏中心都市（魚津市）へのアクセス向上（12ページ）

- 魚津滑川バイパスの整備により、日常生活圏中心都市である富山市や魚津市、滑川市間のアクセス向上が期待される。

⑤ 主要な観光地へのアクセス向上（13ページ）

- 魚津滑川バイパス周辺では、越中にいかわ観光圏を形成し、多くの観光施設が立地している。
- 魚津市の観光入込客数は増加傾向にあり、魚津滑川バイパスの整備により主要観光地へのアクセス性が向上し、地域経済の活性化と発展に寄与することが期待される。

⑥ 第三次救急医療施設への命の道としてのアクセス向上（14ページ）

- 富山県立中央病院は、救急救命センターや地域周産期医療センター等に指定されており、高度な救急医療を24時間提供している。
- 魚津滑川バイパスの整備により、魚津市から富山県立中央病院への搬送時間を短縮し、救命率の向上に寄与することが期待される。

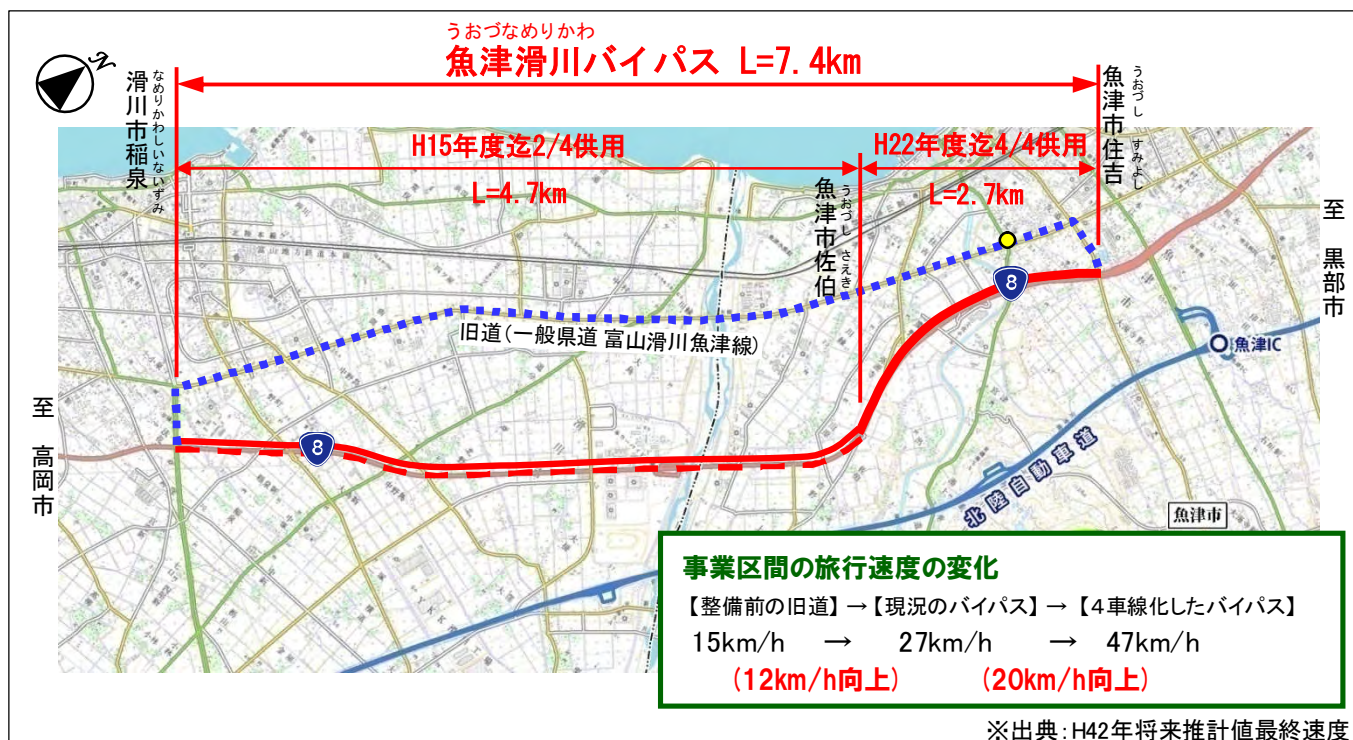
⑦ 物流効率化の支援（15ページ）

- 魚津滑川バイパス周辺には、アルミ加工業や魚津企業団地など、工業施設が多く隣接している。
- 魚津滑川バイパスの整備により、富山市、黒部市方面からのアクセス性が向上し、物流効率化の支援が期待される。

1) 3便益に係る整備効果

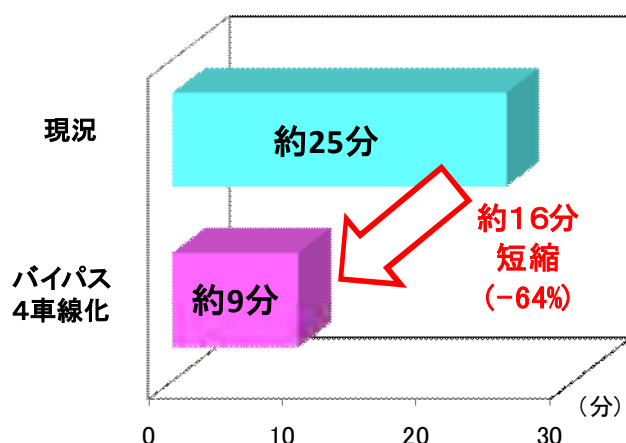
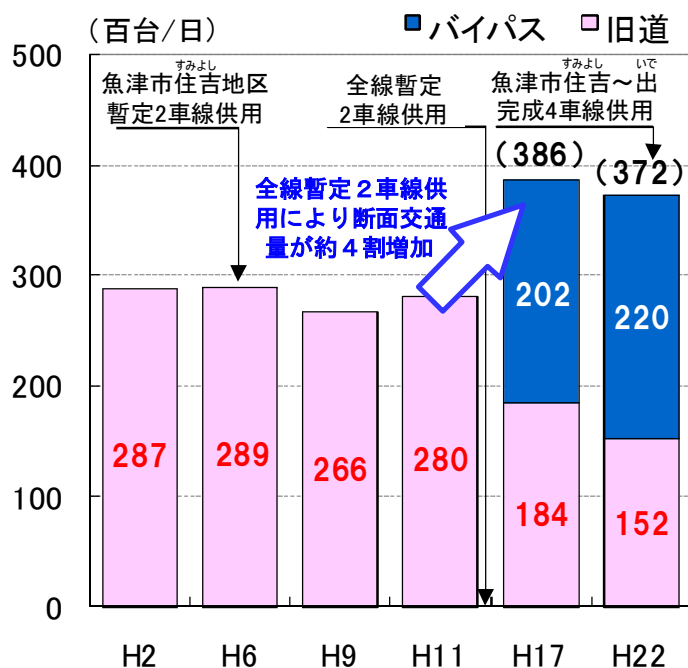
① 走行時間の短縮

- 平成16年度全線暫定2車線供用により、断面交通量が約4割増加している。
- 魚津滑川バイパスの整備により、事業区間の交通容量や旅行速度が向上することにより、円滑な走行環境が確保される。事業区間の所要時間は、バイパスの4車線化により、現況と比較して、約16分の短縮が見込まれ、通勤の利便性向上や広域的な人流の拡大が期待される。



【断面交通量（魚津滑川BP+旧道）の推移】

【事業区間の所要時間（魚津市住吉～滑川市稲泉）】



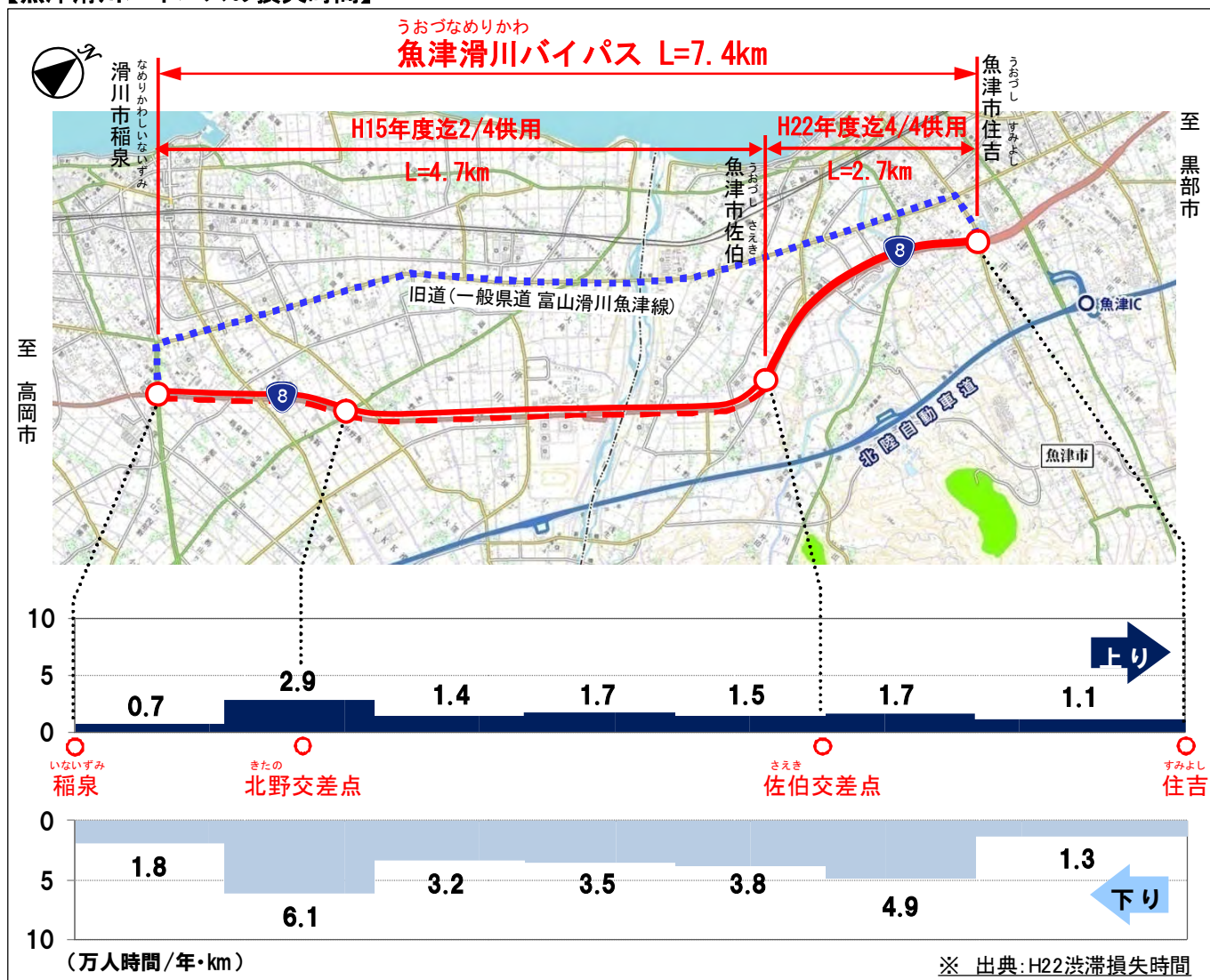
※出典: H42年将来推計値の最終速度を用いて算出

※出典: H2-H17交通量・道路交通センサス(旧道: 魚津市大光寺、バイパス: 滑川市大掛)
H22交通量(旧道: 滑川市上小泉、バイパス: 滑川市大島地先)

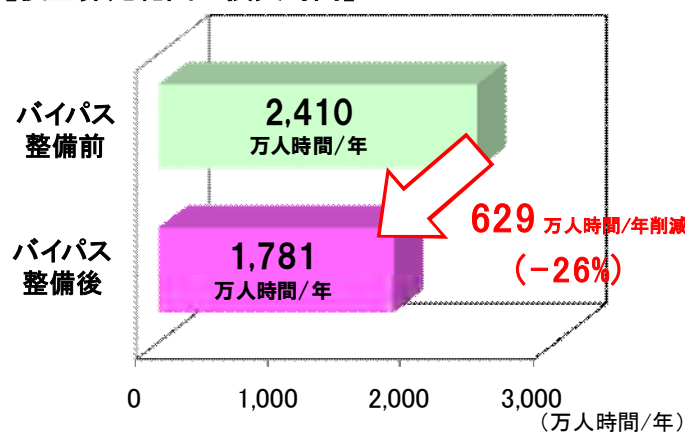
②渋滞損失時間の減少

- 魚津滑川バイパスの事業区間の損失時間は、北野交差点、佐伯交差点付近の下り方向で高くなっている。
- 魚津滑川バイパスの整備により、年間の損失時間が便益算定範囲で約3割、事業区間の4車線化により約8割（旧道+バイパス）の削減が見込まれる。

【魚津滑川バイパスの損失時間】

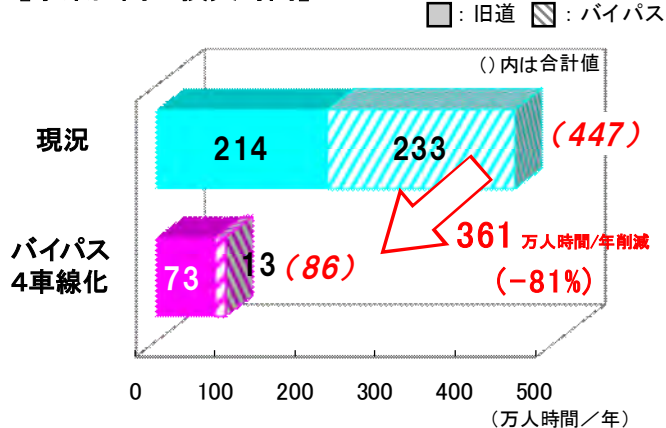


【便益算定範囲の損失時間】



※出典：H42年将来推計値最終速度を用いて算出

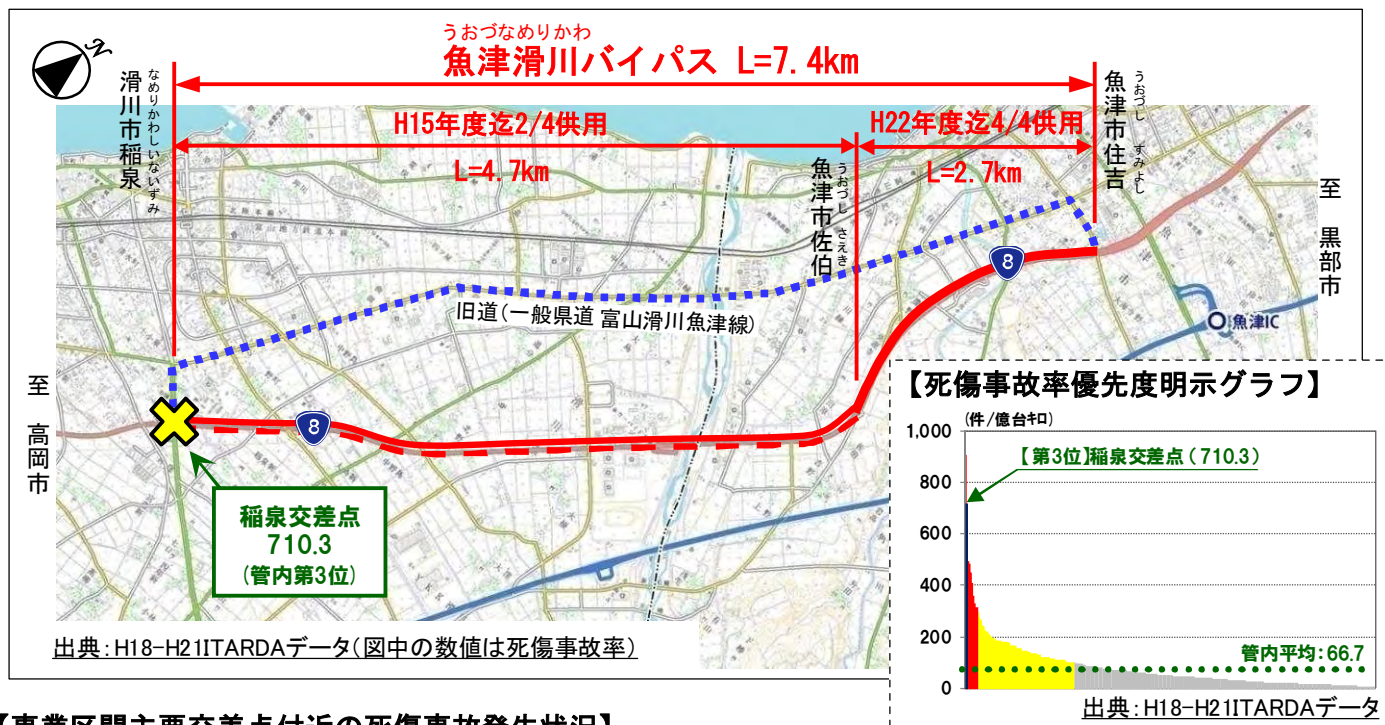
【事業区間の損失時間】



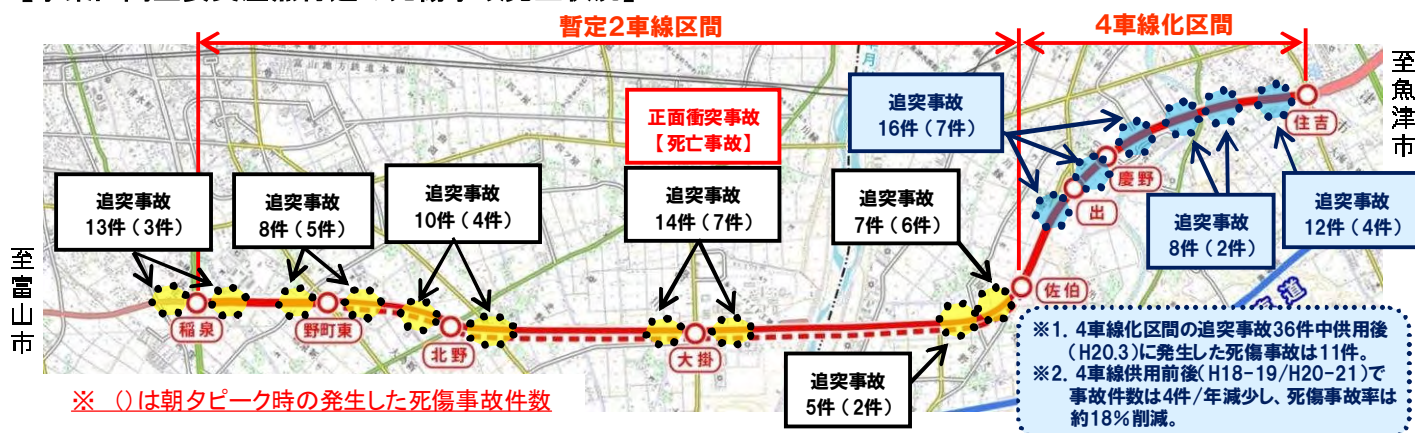
※出典：H42年将来推計値最終速度を用いて算出

③交通事故件数の減少

- 魚津滑川バイパス事業区間周辺には、死傷事故率の高い交差点が点在する。
- また、事業区間では、164件/4年（H18～H21）の死傷事故が発生している。事故類型別にみると約6割が追突事故となっており、特に朝夕ピーク時の交差点付近での事故が多発。
- 魚津滑川バイパスの4車線化により、年間約8件の死傷事故削減が見込まれる。

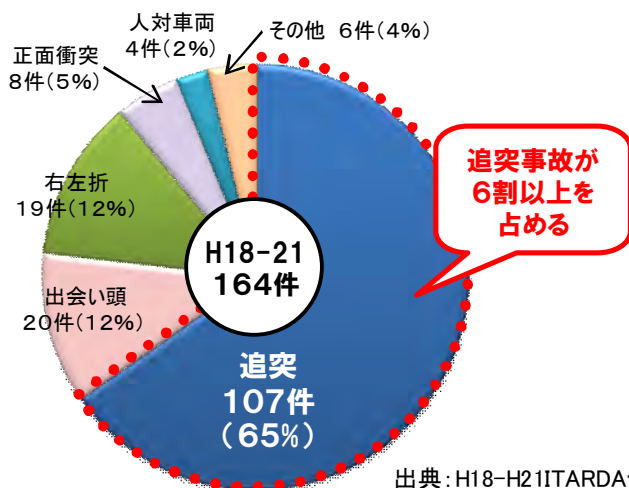


【事業区間主要交差点付近の死傷事故発生状況】

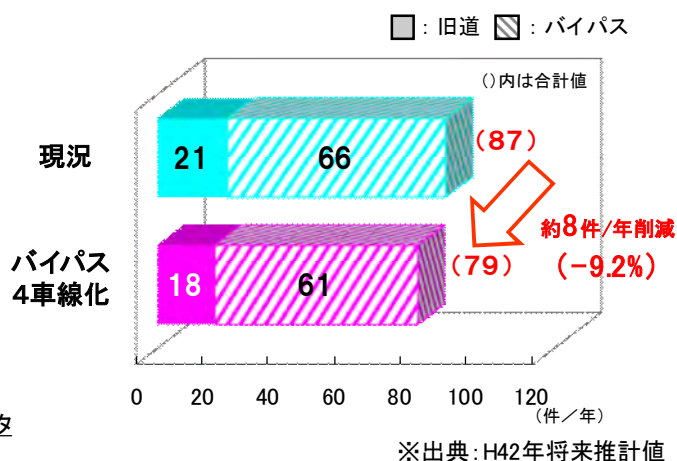


【事業区間の死傷事故類型】

出典：H18-H21ITARDAデータ・事故発生状況図



【事業区間における死傷事故件数】

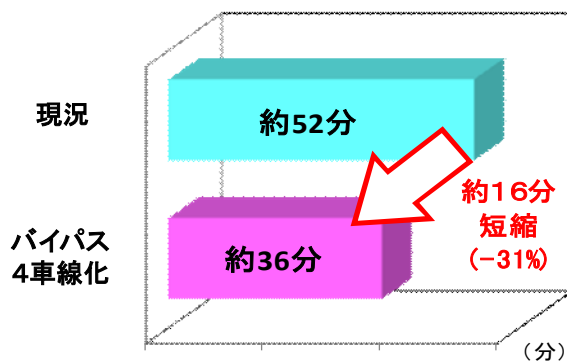


2)その他の効果

① 新幹線駅である新黒部駅（仮称）へのアクセス向上

- 北陸新幹線は、平成26年度の開業を目指し現在施工している。
- 富山県東部及び新川広域圏は、越中にいかわ観光圏を形成しており、新黒部駅（仮称）を観光や交流の拠点としている。
- 魚津滑川バイパスの整備により、滑川市～新黒部駅間の所要時間の短縮が見込まれ、新幹線駅とのアクセス性の向上が期待される。

【滑川市～新黒部駅（仮称）間の所要時間】



※出典：H42年将来推計値の最終速度を用いて算出



【北陸新幹線新駅周辺整備事業】

黒部市では、『第1次黒部市総合振興計画基本構想』において、北陸新幹線新黒部駅（仮称）周辺を市の玄関口「来訪者を魅了する観光と交流の拠点」として整備を推進し、富山地方鉄道の新駅整備やJR各駅との連絡機能の強化により県東部の交通拠点として整備を図る方針としている。



※出典：富山県土木部HP

【越中にいかわ観光圏】



「越中にいかわ観光圏」は、滑川市、魚津市、黒部市、入善町、朝日町の3市2町で構成。

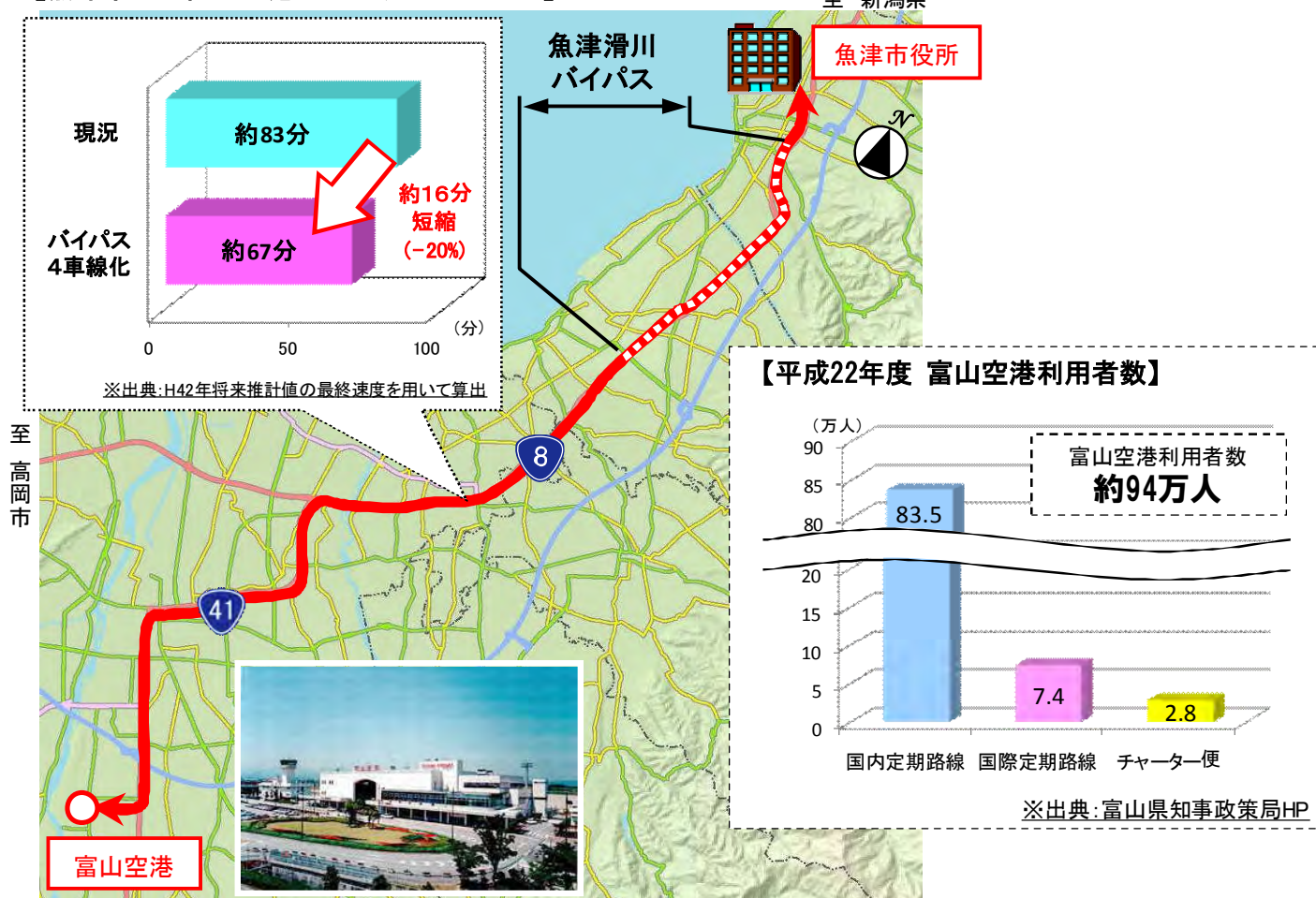
2014年度に予定される北陸新幹線新黒部駅の開業を控え、圏域内の統一ブランドを立ち上げ、メディアを活用した情報発信を展開する事業を計画。

※出典：国土交通省観光庁HP

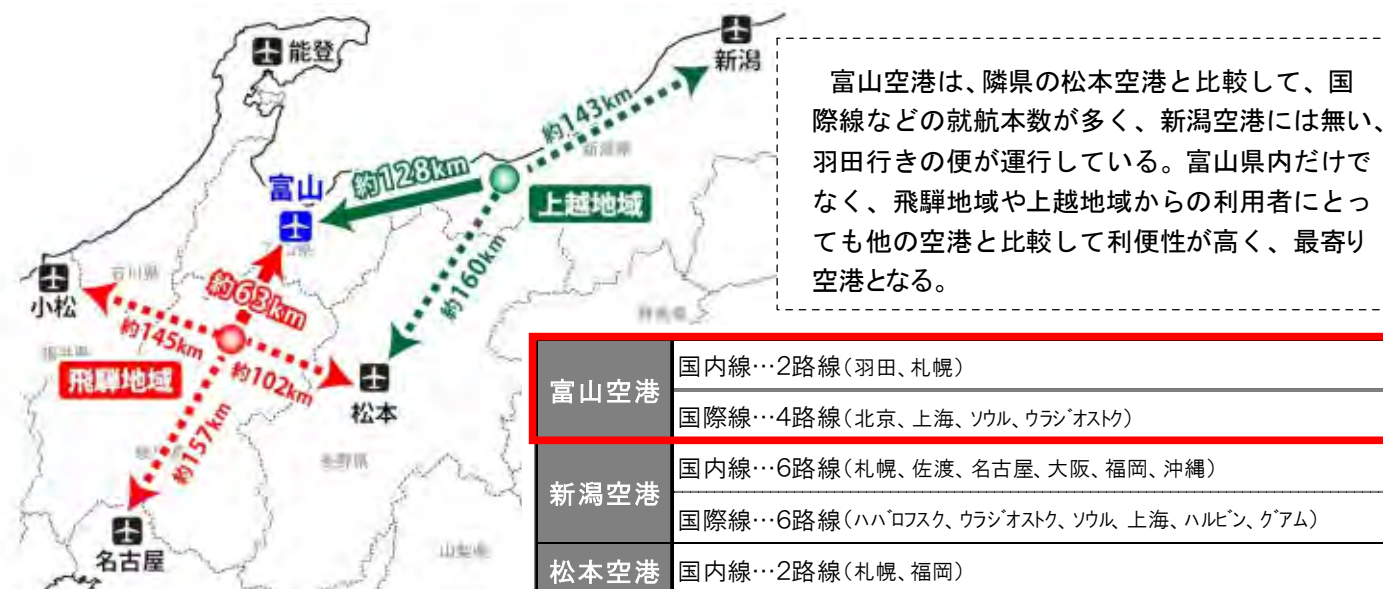
② 地方管理空港である富山空港へのアクセス向上

- 富山空港は富山県内で唯一の空港であり、国内2路線、国際4路線を就航する富山県の空の玄関口となっている。
- 隣接県である新潟県の上越地域や岐阜県の飛騨地域からも富山空港へのアクセス利便性が高いことから、富山空港への誘客が期待されている。
- 魚津滑川バイパスの整備により、円滑な交通が確保され、富山空港へのアクセス性の向上が期待される。

【魚津市から富山空港へのアクセスルート】



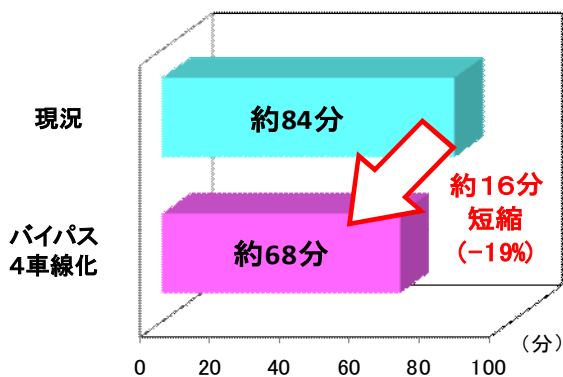
【上越・飛騨地域から周辺空港へのアクセス距離と運航便】



③ 国際拠点港湾伏木富山港へのアクセス向上

- 伏木富山港（富山地区）は、ロシア・韓国・中国などの環日本海地域との貿易の他、富岩運河では富岩水上ラインが運行する等、水辺のまちづくりにも取り組んでいる。
- 魚津滑川バイパスの整備により、伏木富山港～黒部市の工場集積地間のアクセス性が向上し、物流の効率化が期待される。

【工場集積地～伏木富山港間の所要時間】



※出典：H42年将来推計値の最終速度を用いて算出



至 新潟県

工場集積地

黒部市の主要企業（アルミ加工業）

- 【従業員数】：約930名
- 【売上高】：3,135億円
- 【業務概要】
 - ・国内外に複数の製造拠点工場を持つ住宅建材・ビル建材の主要企業。
 - ・黒部市内に3製造所を擁し、製造と技術の中核拠点としての役割を担う。
 - ・東日本大震災の影響により、本社機能の一部を黒部市に移転した。

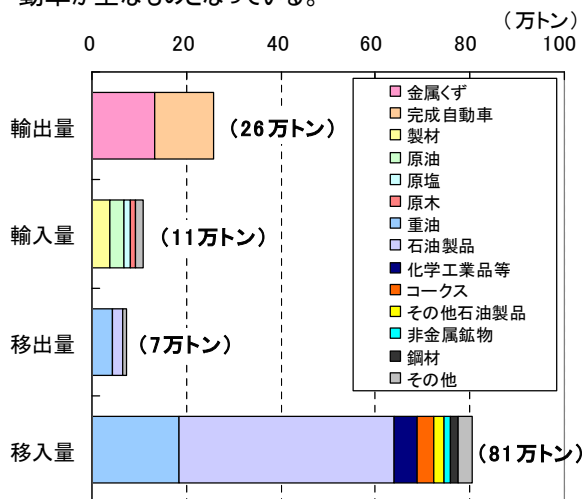


【伏木富山港（富山地区）全景図】



【富山地区の取扱貨物量（平成21年実績）】

- ・取扱貨物量は移入が最も多く、次いで輸出が多い。
- ・主な輸出先は、ロシア・韓国・中国で金属くずと完成自動車



※出典：伏木富山港湾事務所HP

① 港湾施設

1万5千トン級船舶4隻、1万トン級船舶1隻が係留できる岸壁の他、沖合には28万トン級タンカーが係留できるシーバースを有する。



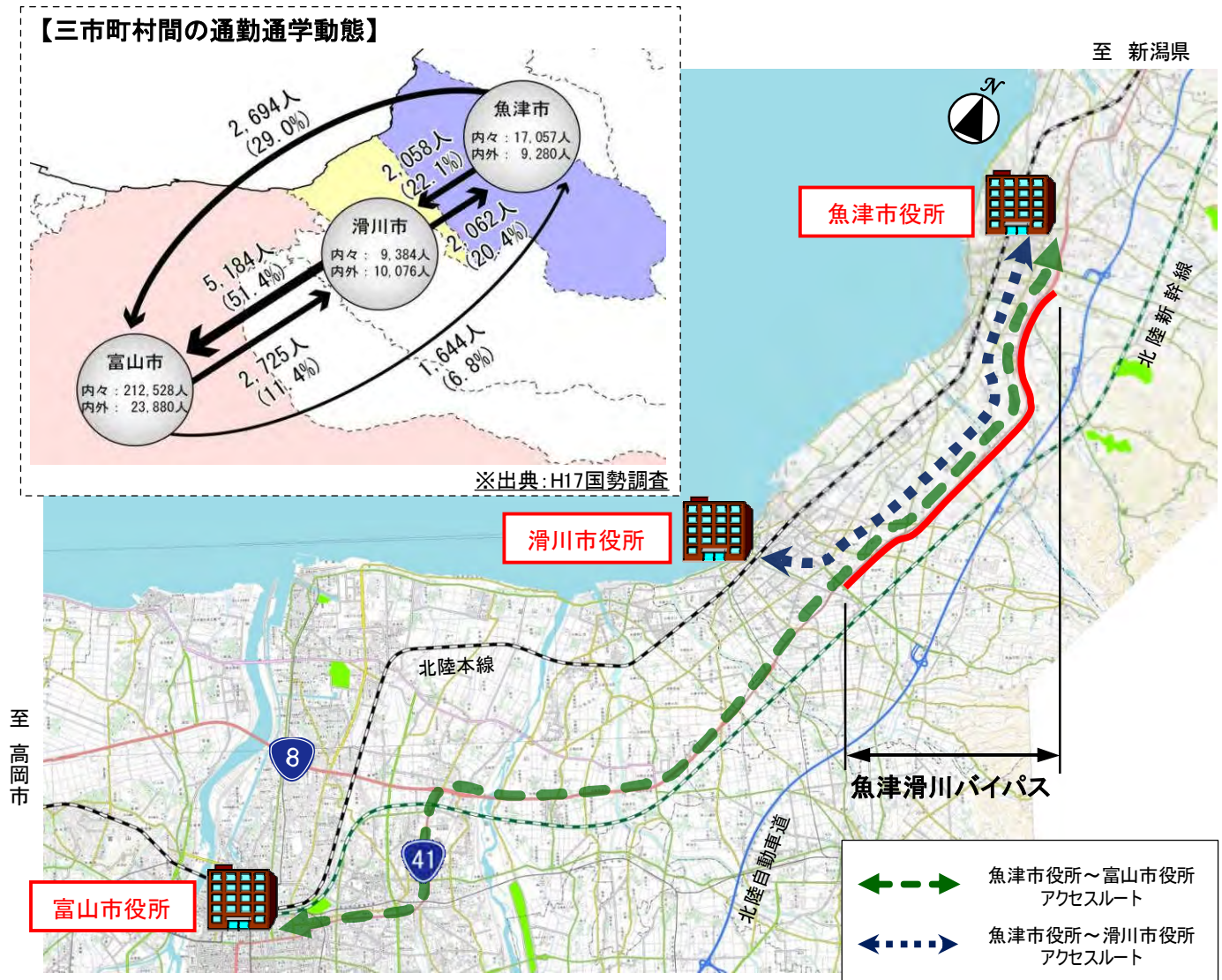
② 富岩運河

平成21年から富岩水上ラインが運行する等、水辺のまちづくりにも取り組んでいる。船だまりを整備し「富岩運河環水公園」が都市の新たなシンボルとして整備された。

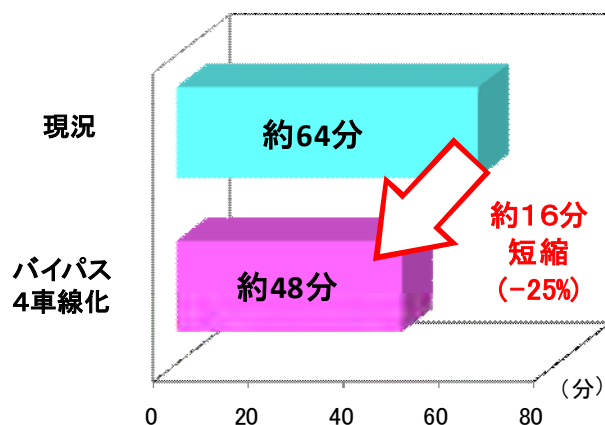


④ 日常生活圏中心都市(魚津市)へのアクセス向上

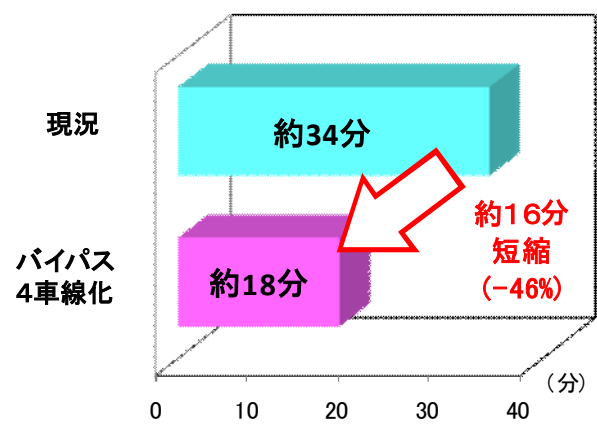
- 通勤通学動態をみると、特に滑川市⇄富山市、滑川市⇄魚津市間の繋がりが強い。
- 魚津滑川バイパスの整備により、富山市役所と魚津市役所間及び滑川市役所と魚津市役所間の所要時間がそれぞれ約16分短縮することから、日常生活圏中心都市間のアクセス向上が期待される。



【魚津市役所～富山市役所間（）の所要時間】 【魚津市役所～滑川市役所間（）の所要時間】



※出典: H42年将来推計値の最終速度を用いて算出



※出典: H42年将来推計値の最終速度を用いて算出

⑤ 主要な観光地へのアクセス向上

- 魚津滑川バイパス周辺では、魚津市を中心に多くの観光施設が立地している。
- 魚津市の観光入込客数は年間約160万人と増加傾向にあり、魚津滑川バイパスの整備により主要観光地へのアクセス性が向上し、地域経済の活性化と発展に寄与することが期待される。

① ほたるいかミュージアム



(H19観光客数: 55,000人)

② ミラージュランド



(H19観光客数: 244,000人)

③ 魚津埋没林博物館

(国指定特別天然記念物)

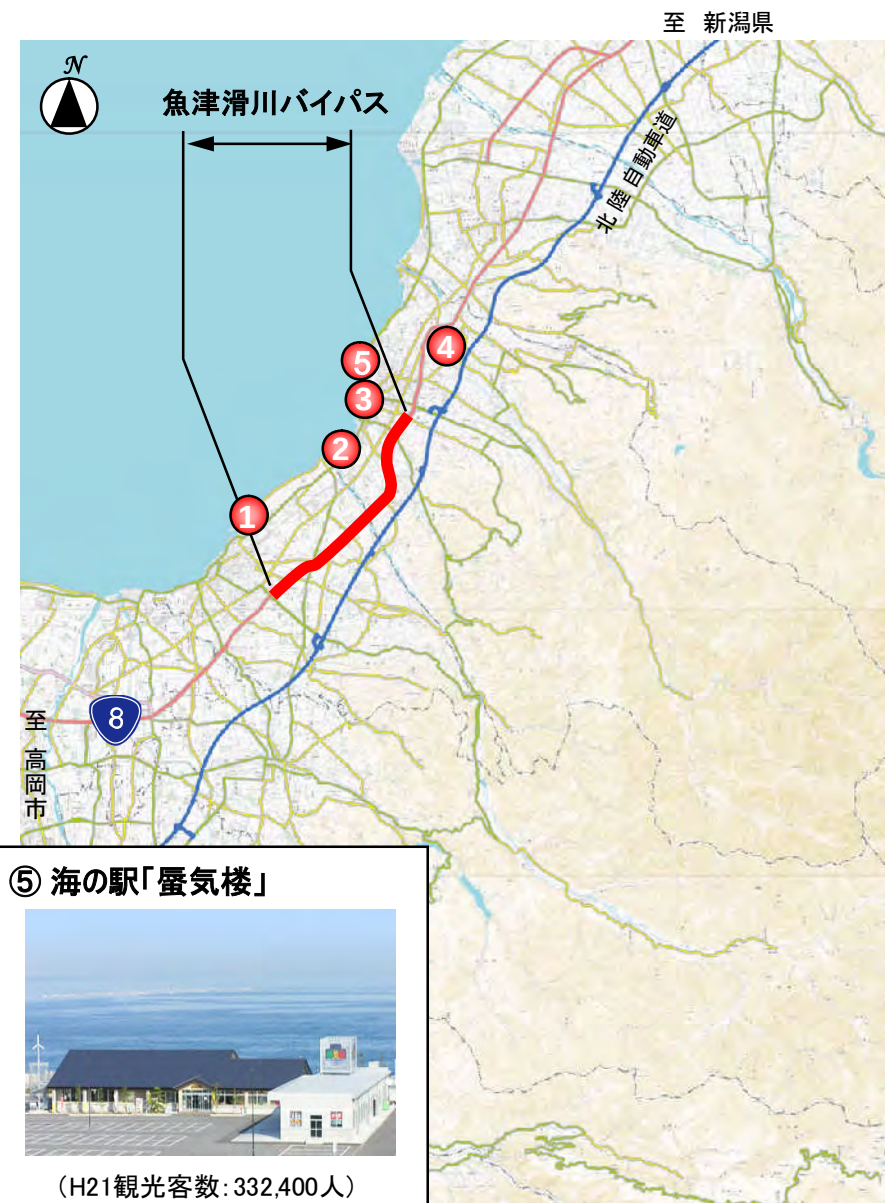


(H21観光客数: 48,300人)

④ 金太郎温泉



(H19観光客数: 430,000人)

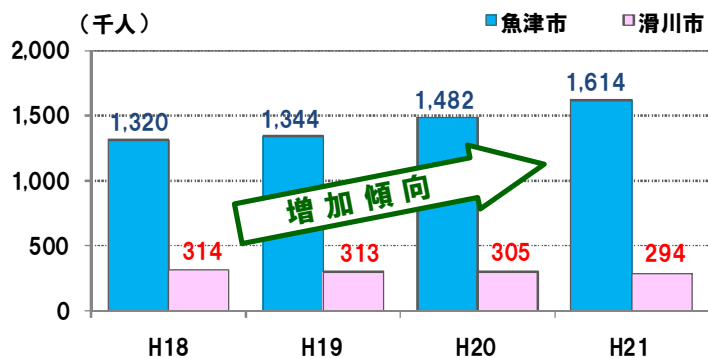


⑤ 海の駅「蟹気楼」



(H21観光客数: 332,400人)

【魚津市・滑川市の観光入り込み客数の推移】



※ 出典: 黒部市商工観光課資料、魚津市観光統計、富山県統計年鑑など

※ 出典: 富山県の観光入り込み客数

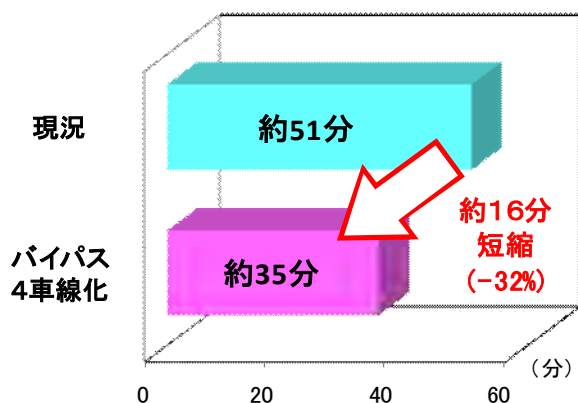
⑥ 第三次救急医療施設への命の道としてのアクセス向上

- 富山県立中央病院は、救急救命センターや地域周産期医療センターに指定されており高度な救急医療を24時間提供している。
- 年間の緊急搬送件数は、魚津市で約1,400件、滑川市で約1,000件と横ばいで推移しており、より迅速な救急救命活動が求められている。
- 魚津滑川バイパスの整備により、魚津市から富山県立中央病院への搬送時間を短縮し、救命率の向上に寄与することが期待される。

【富山県立中央病院へのアクセスルート】

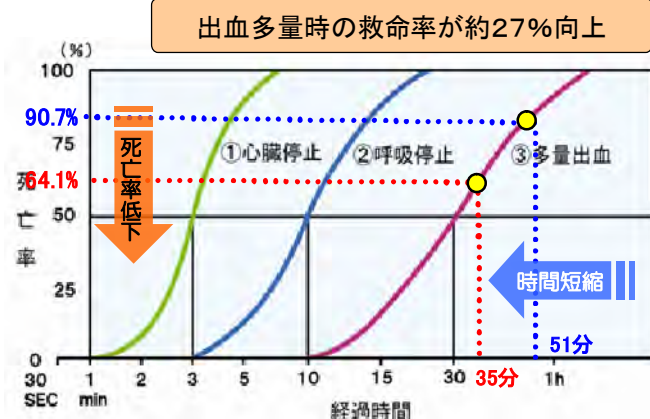


【魚津消防署から県立中央病院までの所要時間】



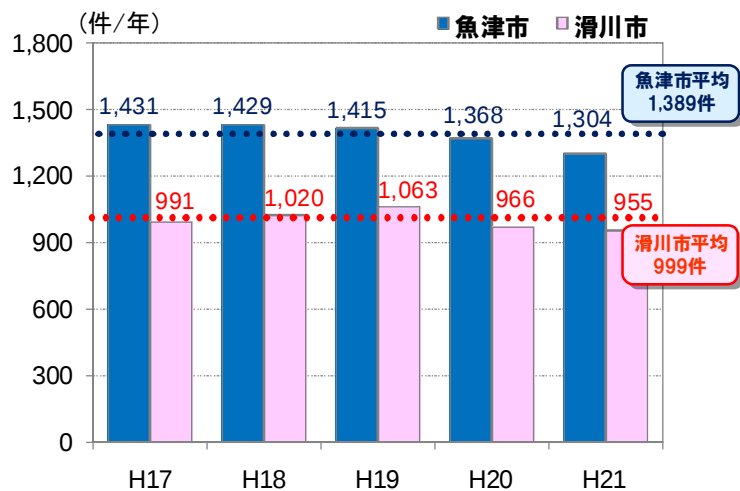
※出典：H42年将来推計値の最終速度を用いて算出

【参考：緊急時における経過時間と死亡率(救命率)】



※出典：カーラーの救命曲線

【魚津市と滑川市の救急搬送件数】



※ 出典：魚津市統計年鑑・滑川市消防統計

【富山県立中央病院の概要】

富山県東部の中核的な医療機関であり、地域医療の中心的役割を果たしており、災害拠点病院（基幹災害医療センター）に指定されている。

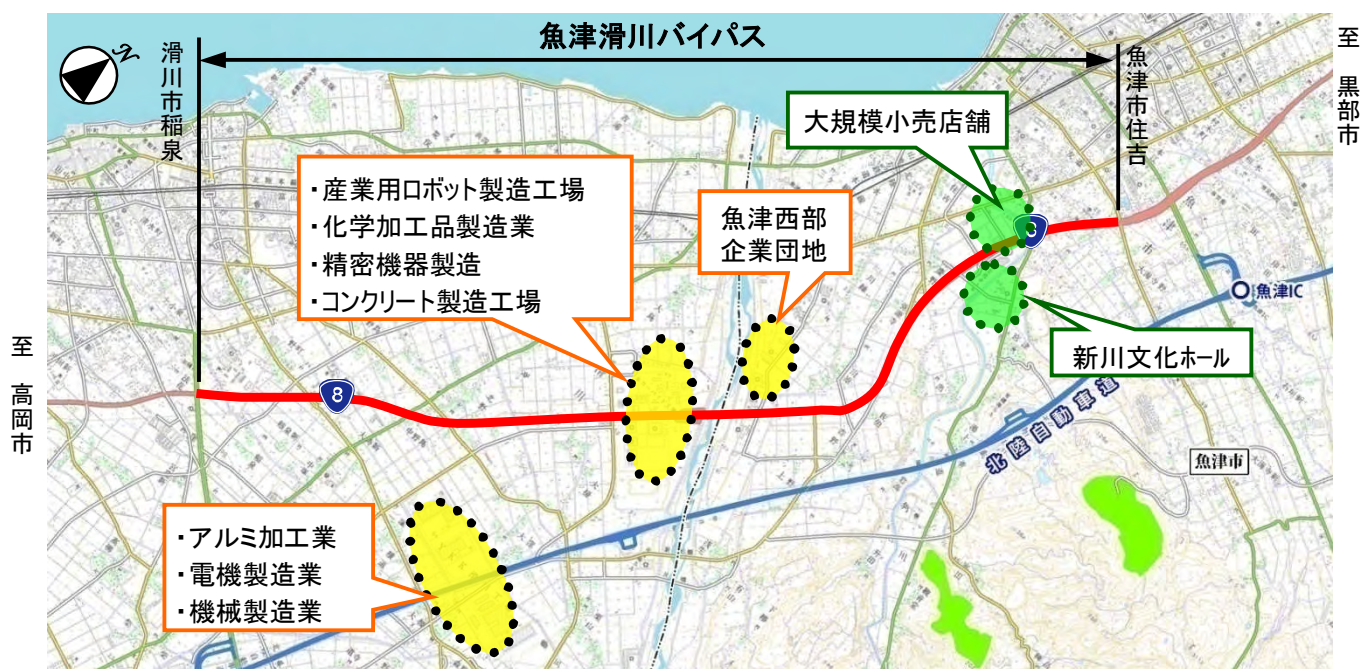


- ・ 入院患者：約23万人/年
- ・ 外来患者：約36万人/年
- ・ 病床数：735床
- ・ 消化器系疾患や新生児疾患などの手術実績は富山県で最も多く、新生児疾患に関する手術実績は全国7位。

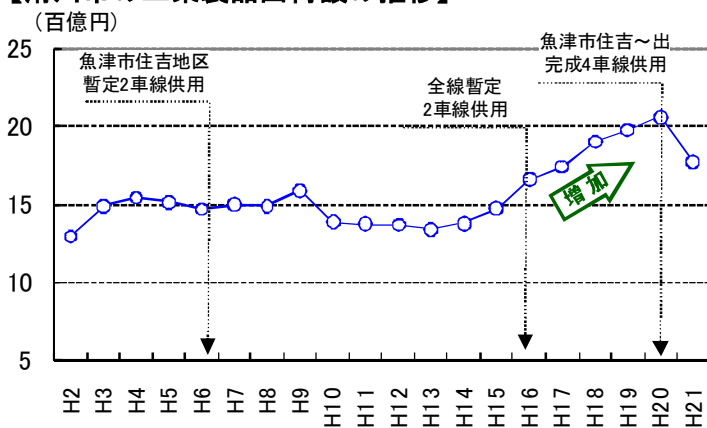
※ 出典：富山県立中央病院HP

⑦ 物流効率化の支援

- 魚津滑川バイパス都市計画の決定後、拠点施設となる新川文化ホールや大規模小売店舗、魚津西部企業団地の整備、滑川市には大規模工場の新設・増設などが進み、事業開始から滑川市の工業製品出荷額は増加傾向にある。
- 魚津市の商品販売額は、魚津滑川バイパスの暫定2車線供用後に増加しており、富山県内では、富山市、高岡市、射水市に次いで4番目に販売額が多い。
- 魚津滑川バイパス周辺には、アルミ加工業や魚津西部企業団地など、工業施設や商業施設が隣接していることから、魚津滑川バイパスの整備により、各方面からのアクセス性が向上し、物流効率化を支援し、地域産業の発展に寄与することが期待される。

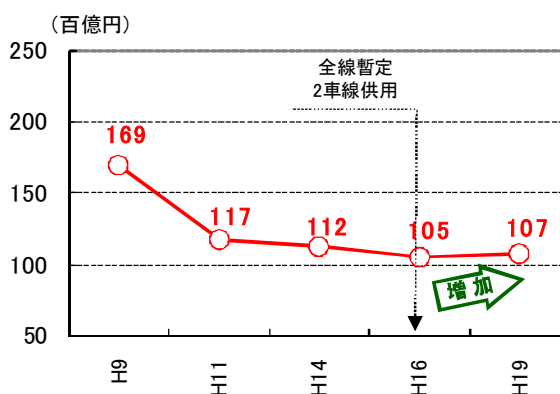


【滑川市の工業製品出荷額の推移】



※出典: 富山県の工業統計調査

【魚津市の商品販売額の推移】



※出典: 富山県の商業統計調査

【魚津滑川バイパス周辺の主な工業施設】

① アルミ加工業

【従業員数】: 約930名

【売上高】: 3,135億円

【業務概要】

・国内外に複数の製造拠点工場を持つ住宅建材・ビル建材の主要企業となっている。

・滑川市の事業所はすべての事業所を総括する「マニファクチャリング本部機能」があり、製造と技術の中核を担っている。



② 化学加工品製造業

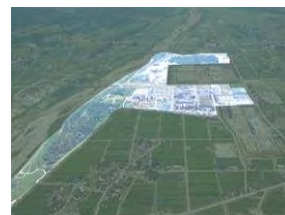
【従業員数】: 約420名

【売上高】: 301億円

【業務概要】

・1935年の設立以来70年以上にわたり、日本の化学工業の一端を担ってきた。

・化学工業の発展とともに業務内容を広げ、現在では東証1部上場の素材・材料メーカーとなっている。



※出典: 滑川市企業ガイド

4. 費用対効果

- ・基準年における費用及び便益の現在価値

現在価値算出のための割引率： 4%

基準年次： 平成23年度

検討年数： 50年

- ・将来道路網：現在の一般県道以上の道路網を基本に、平成23年4月時点で事業化済みの計画路線を対象にした道路網である。

<費用>

	基準年における現在価値		
	合計	事業費	維持管理費
事業全体	5 4 3 億円	4 7 0 億円	7 3 億円
残事業	8 5 億円	5 4 億円	3 1 億円

<3便益>

	基準年における現在価値			
	合計	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益
事業全体	7 2 1 億円	5 7 1 億円	1 1 4 億円	3 6 億円
残事業	1 5 9 億円	1 3 2 億円	2 1 億円	5. 5 億円

<3便益による費用便益比>

事業全体	$7\,210\text{億円} / 5\,430\text{億円} = 1.3$
残事業	$1\,590\text{億円} / 850\text{億円} = 1.9$

注) 1. 費用及び便益額は整数止めとする。

2. 費用及び便益額の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

<その他の効果>

魚津滑川バイパスの役割	具体内容
① 新幹線駅である新黒部駅（仮称）へのアクセス向上	◆富山県東部地域唯一の新幹線新駅へのアクセス性が向上 （滑川市役所～新黒部駅（仮称）間 現況と比較し、バイパス4車線化により約16分短縮（-31%））
② 地方管理空港である富山空港へのアクセス向上	◆魚津市から富山空港へのアクセス性が向上（魚津市役所～富山空港間 現況と比較し、バイパス4車線化により約16分短縮（-20%））
③ 国際拠点港湾伏木富山港へのアクセス向上	◆工場集積地から国際拠点港湾伏木富山港へのアクセス性が向上 （黒部工場集積地～伏木富山港間 現況と比較し、バイパス4車線化により約16分短縮（-19%））
④ 日常活動圏中心都市間のアクセス向上	◆日常生活圏内のアクセス性が向上 （現況と比較し、バイパス4車線化により、魚津市役所～富山市役所間 約16分短縮（-25%）、魚津市役所～滑川市役所間約16分短縮（-46%））
⑤ 主要観光地へのアクセス向上	◆隣接県等から魚津市・滑川市の主要観光地へのアクセス性が向上
⑥ 第三次救急医療施設への命の道としてのアクセス向上	◆バイパス整備により富山県立病院へのアクセス性が向上 （魚津消防署～富山県立病院間 現況と比較し、バイパス4車線化により約16分短縮（-32%））
⑦ 物流効率化の支援	◆物流の効率化により、地域経済の活性化を支援

5. 対応方針(原案)

① 事業の必要性等に関する視点

- ・ 魚津滑川バイパスは、暫定2車線での整備区間で朝夕の時間帯において渋滞が発生し、旅行速度の低下に伴った死傷事故が多発しており、安全かつ快適な走行環境を確保する必要がある。
- ・ その他、魚津滑川バイパスの整備により、地域間交流の促進や新幹線駅、国際拠点港湾へのアクセス性向上、第3次医療施設への搬送時間の短縮など、整備効果は多岐にわたっている。

② 事業の進捗の見込みの視点

- ・ 国道8号のバイパス整備は、富山市街地部から順次進めており、魚津滑川バイパスの富山市側まで4車線整備が終了している。
- ・ 魚津滑川バイパスは、入善黒部バイパスの進捗や交通状況を踏まえ順次4車線化を進めていく。
- ・ 本事業区間は、地元・関係機関との協議・了解により既に用地買収が完了しており、事業の実施にあたり、大きな支障はない。

③ コスト縮減からの視点

- ・ 施工にあたっては、新技術の積極的な活用、建設発生土の有効活用により、コスト縮減を考慮している。

④ 対応方針(原案)

対応方針(原案) 事業継続

(理由)

- ・ 国道8号は北陸地方を縦貫する主要幹線道路であり、その一部を構成する魚津滑川バイパスは広域的な交通や沿線地域間の連携を支援するために重要な役割を担っている。
- ・ 魚津滑川バイパスの整備により、幹線ネットワークの強化、渋滞損失の緩和、死傷事故件数の削減など期待される効果は大きい。
- ・ 全事業に対する費用便益比は1.3、残事業に対する費用便益比は1.9となり、投資効率性は確保されている。

客觀的評價指標抽出資料

【一般国道（二次改築）】

● 事業採択時の前提条件を確認するための指標

前提条件	(1) 事業の効率性	■ 便益が費用を上回っていること
------	------------	------------------

● 事業の効果や必要性を評価するための指標

I. 活力	(1) 円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間(人・時間)及び削減率
		□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される
		□ 現道等に、当該路線整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する
		■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる
		■ 拠点空港(会社管理空港、国管理空港、特定地方管理空港)、地方管理空港もしくはその他の空港・共用空港へのアクセス向上が見込まれる
	(2) 物流効率化支援	■ 重要港湾もしくは国際拠点港湾へのアクセス向上が見込まれる
		□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる
		□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する
	(3) 都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である
		□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する
		□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり
		□ 中心市街地内で行う事業である
		□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km ² 以下である市街地内での事業である
		□ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する
	(4) 国土・地域ネットワークの構築	□ 対象区間が現在連絡道路がない住宅宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる
		□ 高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)の位置づけあり
		□ 地域高規格道路の位置づけあり
		□ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する(A'路線として位置づけがある場合)
		□ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する
		□ 現道等における交通不能区間を解消する
		□ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する
		■ 日常活動圏中心都市へのアクセス向上が見込まれる
	(5) 個性ある地域の形成	□ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する
		□ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する
		■ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される
		□ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である

Ⅱ. 暮らし	(1) 歩行者・自転車のための生活空間の形成	☐ 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる ☐ 交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される
	(2) 無電柱化による美しい町並みの形成	☐ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけあり ☐ 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)等の幹線道路において新たに無電柱化を達成する
	(3) 安全で安心できる暮らしの確保	■ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる
Ⅲ. 安全	(1) 安全な生活環境の確保	☐ 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる ☐ 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交通量100人/日以上(当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人以上)の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される
	(2) 災害への備え	☐ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2カ箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する ☒ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり ☐ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する ☐ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する(A'路線として位置づけがある場合) ☐ 現道等の防災点検又は震災点検対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される ☐ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する
	(1) 地球環境の保全	● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量
	(2) 生活環境の改善・保全	● 現道等における自動車からのNO2排出削減率 ● 現道等における自動車からのSPM排出削減率 ☐ 現道で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある ☐ その他、環境や景観上の効果が期待される
	(1) 他のプロジェクトとの関係	☐ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり ☐ 他機関との連携プログラムに位置づけられている
	(2) その他	■ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が期待される
Ⅳ. 環境	(1) 地球環境の保全	● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量
	(2) 生活環境の改善・保全	● 現道等における自動車からのNO2排出削減率 ● 現道等における自動車からのSPM排出削減率 ☐ 現道で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある ☐ その他、環境や景観上の効果が期待される
Ⅴ. その他	(1) 他のプロジェクトとの関係	☐ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり ☐ 他機関との連携プログラムに位置づけられている
	(2) その他	■ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が期待される

※○印の指標は定量的な記述により効果を確認する。

□印の指標については定性的又は定量的な記述により効果の有無を確認する。

※●、■は該当する指標を示す。

○再評価実施時点における評価指標該当項目

前提条件

(1) 事業の効率性

B/C=1.3 (事業全体の費用対効果)

B/C=1.9 (残事業の費用対効果)

I. 活 力

(1) 円滑なモビリティの確保

- ・ 便益算定範囲の損失時間の削減率=約26% (詳述:P7)
(整備なし 約2,410万人時間/年 → 整備あり 約1,781万人時間/年)
- ・ 新幹線駅である新黒部駅(仮称)へのアクセス向上が見込まれる。(詳述:P9)
(滑川市~新黒部駅 現況 52分 → バイパス4車線化 36分 約16分短縮(-31%))
- ・ 地方管理空港である富山空港へのアクセス向上が見込まれる。(詳述:P10)
(魚津市~富山空港 現況 83分 → バイパス4車線化 67分 約16分短縮(-20%))

(2) 物流効率化の支援

- ・ 国際拠点港湾である伏木富山港(富山地区)へのアクセス向上が見込まれる。(詳述:P11)
(黒部市工場集積地~伏木富山港 現況 84分 → バイパス4車線化 68分 約16分短縮(-19%))

(4) 国土・地域ネットワークの構築

- ・ 日常活動圏中心都市へのアクセス向上が見込まれる。(詳述:P12)
(魚津市役所~富山市役所間 現況 64分 → バイパス4車線化 48分 約16分短縮(-25%))
(魚津市役所~滑川市役所間 現況 34分 → バイパス4車線化 18分 約16分短縮(-46%))

(5) 個性ある地域の形成

- ・ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される。(詳述:P13)
(ほたるいかミュージアム、魚津埋没林博物館、金太郎温泉、海の駅蜃気楼など)

II. 暮らし

(3) 安全で安心できるくらしの確保

- ・ 第三次救急医療施設である富山県立中央病院へのアクセス向上が見込まれる。(詳述:P14)
(魚津消防署~富山県立中央病院間 現況 51分→バイパス4車線化 35分 約16分短縮(-32%))

III. 安 全

(2) 災害への備え

- ・ 「富山県地域防災計画」で、第一次緊急通行確保路線に指定されている。

IV. 環 境

(1) 地球環境の保全

- ・ 費用便益算出エリアのCO₂排出量の削減量=約0.5万t-CO₂/年
(整備なし 約30.1万t-CO₂/年 → 整備あり 約29.6万t-CO₂/年)

(2) 生活環境の改善・保全

- ・ 費用便益算出エリアのNO_x排出削減率=約2.7%
(整備なし 約1,145t-NO_x/年 → 整備あり 約1,114t-NO_x/年)
- ・ 費用便益算出エリアのSPM排出削減率=約2.2%
(整備なし 約95t-SPM/年 → 整備あり 約93t-SPM/年)

V. その他

(2) その他

- ・ 物流の効率化により、地域経済の活性化を支援する。(詳述:P15)

費用対効果算出資料

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・ＢＰ・その他の別
国道8号	魚津滑川バイパス	L=7.4km	二次改築	ＢＰ

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
25,700～32,700	4	北陸地方整備局

① 費 用

	事業費	維持管理費	合 計
基 準 年	平成23年度		
単純合計	349億円	137億円	486億円
うち残事業分	69億円	98億円	167億円
基準年における 現在価値（C）	470億円	73億円	543億円
うち残事業分	54億円	31億円	85億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	平成23年度			
供 用 年	平成16年度、平成32年度			
単年便益 (初年便益)	14億円	5.5億円	2.0億円	21億円
基準年における 現在価値（B）	571億円	114億円	36億円	721億円
うち残事業分	132億円	21億円	5.5億円	159億円

③ 結 果

費用便益比（事業全体）	1.3
経済的純現在価値（事業全体）	178億円
経済的内部収益率（事業全体）	5.3%
費用便益比（残事業）	1.9
経済的純現在価値（残事業）	73億円
経済的内部収益率（残事業）	10.3%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析（残事業を対象）

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B／C）
交通量	25,700～32,700	± 10%	1.7～2.1
事業費	69億円	± 10%	1.8～2.0
事業期間	8年	± 20%	1.8～1.9

交通状況の変化

様式－3①

事業名：国道8号魚津滑川バイパス（事業全体）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [魚津滑川バイパス] : 7.4km		交通量※1	[台/日]	29,700	
		走行時間※2	[分]	9.6	
		走行時間費用※3	[億円/年]	48.49	
②主な周辺道路※4	A. (一) 富山滑川魚津線 : 4.8km	交通量	[台/日]	20,200	10,800
		走行時間	[分]	8.3	9.8
		走行時間費用	[億円/年]	29.80	18.89
	B. (主) 富山魚津線 : 4.5km	交通量	[台/日]	16,000	8,900
		走行時間	[分]	10.7	10.4
		走行時間費用	[億円/年]	25.75	16.01
	C. (一) 堀江魚津線他 : 16.3km	交通量	[台/日]	5,300	2,900
		走行時間	[分]	31.0	27.8
		走行時間費用	[億円/年]	30.06	15.97
	D. (主) 金山谷田方町線 : 4.6km	交通量	[台/日]	6,500	2,400
		走行時間	[分]	9.3	7.4
		走行時間費用	[億円/年]	11.92	3.17
	E. (一) 栗山柳原線他 : 5.7km	交通量	[台/日]	8,000	500
		走行時間	[分]	12.8	8.8
		走行時間費用	[億円/年]	18.62	0.83
	F. 北陸自動車道 : 4.6km	交通量	[台/日]	6,600	3,700
		走行時間	[分]	7.8	7.3
		走行時間費用	[億円/年]	8.57	4.58
③その他道路合計 536.0km		走行時間費用	[億円/年]	724.19	713.70

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 583.9 km	走行時間短縮便益	[億円/年]	848.91	821.64	27.27

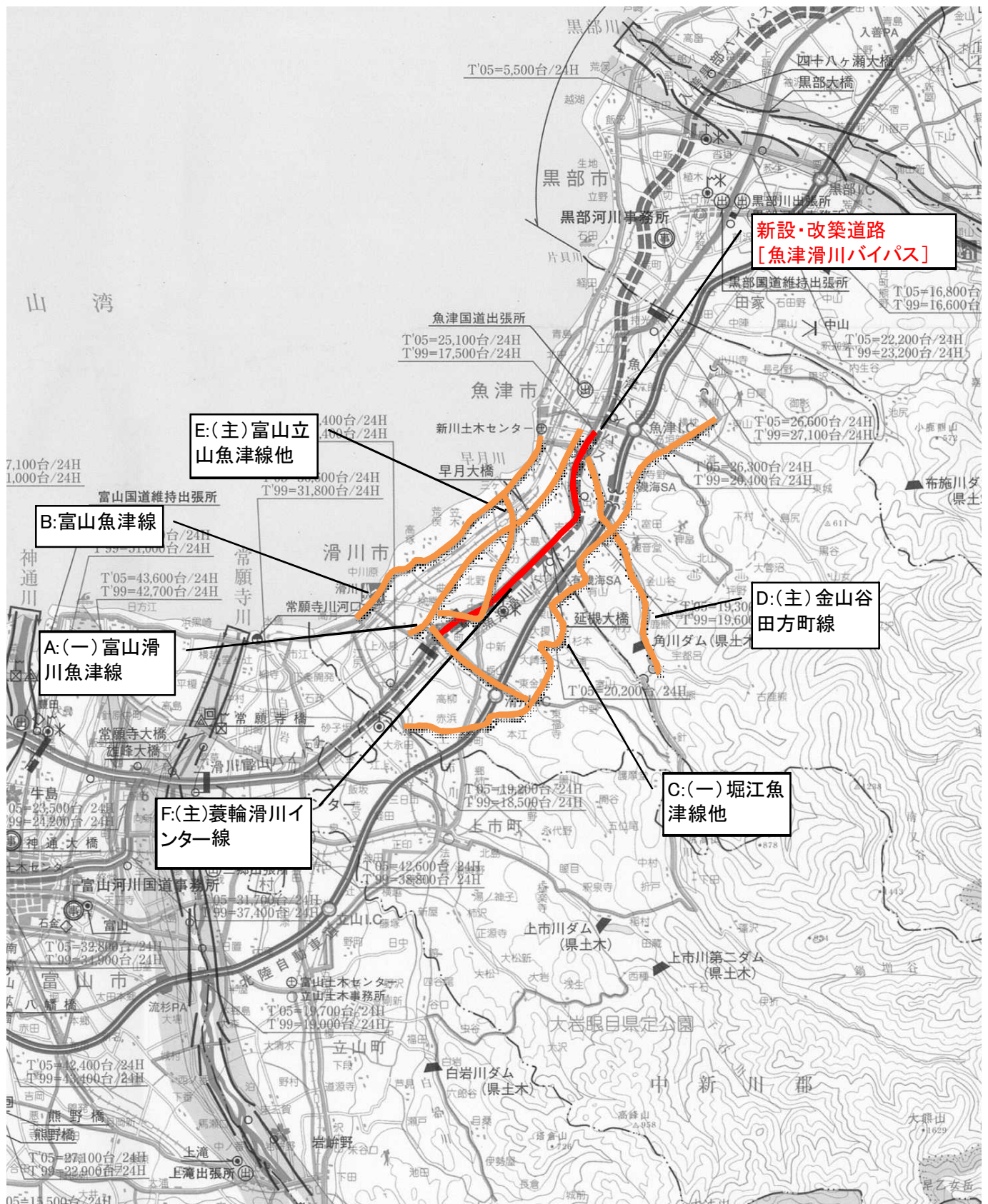
※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。



交通状況の変化

様式－３①

事業名：国道8号魚津滑川バイパス（残事業）

（推計時点 H42年）

			整備なし (A)	整備あり (B)	
①新設・改築道路 [魚津滑川バイパス] :4.7km		交通量※ ¹	[台/日]	20,400	29,700
		走行時間※ ²	[分]	12.1	9.6
		走行時間費用※ ³	[億円/年]	43.66	48.49
②主な周辺道路※ 4	A. (一) 富山滑川魚津線 :4.8km	交通量	[台/日]	14,100	10,800
		走行時間	[分]	10.1	9.8
		走行時間費用	[億円/年]	25.21	18.89
	B. (主) 富山魚津線 :4.5km	交通量	[台/日]	10,600	8,900
		走行時間	[分]	10.7	10.4
		走行時間費用	[億円/年]	19.43	16.01
③その他道路合計 107.1km		走行時間費用	[億円/年]	186.85	183.06

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：121.1 km	走行時間短縮便益	[億円/年]	275.15	266.45	8.70

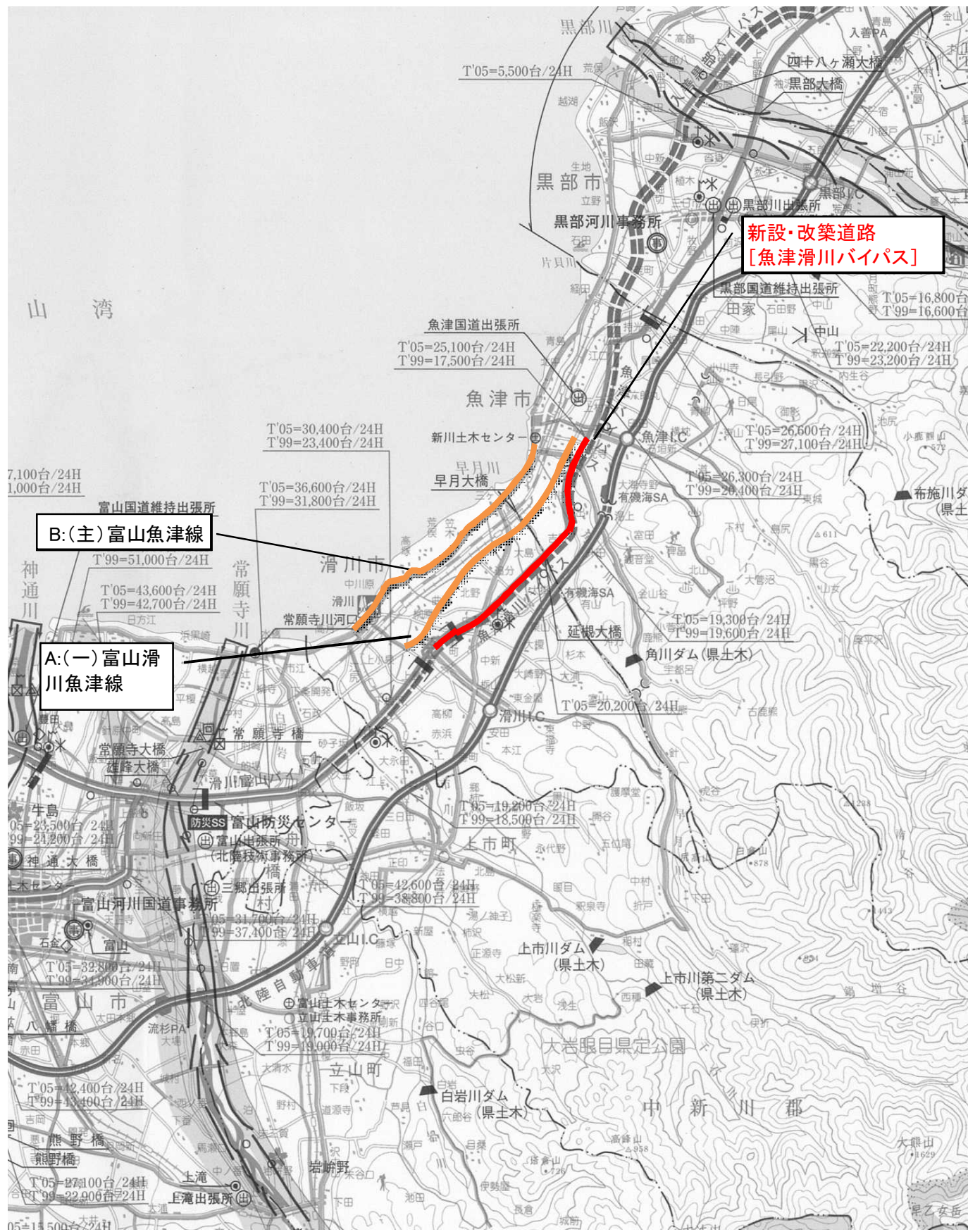
※１： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※２： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※３： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※４： 当該事業により大きな変化が生じる道路について３～５路線程度以内で記載する。

※５： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。



費用便益分析の条件

事業名：魚津滑川バイパス

(2)

項目		チェック欄		
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	☒		
	その他	☐		
分析の基本的事項	分析対象期間	50年		
	社会的割引率	4%		
	基準年次	H23年		
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	☐	
		複数時点での推計	☒ (H17 H42)	
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計		☒
		整備の有無のいずれかのみ推計		☐ 有 ☐ 無
		いずれかのみ推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載	
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)		☒ (H17年センサス)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)		☐
		その他()		☐
		無		☒
	開発交通量の考慮	有		☐
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	() 台トリップ/日
	配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分		☐
		転換率式を用いた配分		☐
		Q-V式と転換率式の併用による配分		☒
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)		☐
		簡易手法		☐
		簡易手法の採択理由	小規模事業である	☐
山間部海岸部で併行道路が少ない			☐	
その他()				
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)				
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載		☐	
	最終配分の速度 採用理由を記載		☐	
	その他(最終配分でQ ₀ を超える場合、実速度と照合し設定。)		☒	

便益の算定

事業名：魚津滑川バイパス

(4)

項目		チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	☒
		標準投資パターンを採用	☐
		その他()	☐
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載	
		北陸地方整備局管内直轄路線の実績値から設定	
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	☒
その他			
4. その他			

費用の現在価値算定表

箇所名：魚津滑川バイパス（事業全体）

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名：魚津滑川バイパス(事業全体)				維持管理費の単純事業費の算出(円換算相当額)		維持管理費の単純事業費の算出(円換算相当額)	
				単価(億円)	延長(km)	単純価値(億円)	
				0.44	7.4	3.256	
年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
－15年目	H 1	2.3699	97.4	0.19	0.43		
－14年目	H 2	2.2788	99.6	0.29	0.60		
－13年目	H 3	2.1911	102.0	0.49	0.94		
－12年目	H 4	2.1068	103.4	14.80	28.43		
－11年目	H 5	2.0258	103.7	13.33	24.57		
－10年目	H 6	1.9479	103.6	13.89	25.29		
－9年目	H 7	1.8730	103.0	24.56	42.52		
－8年目	H 8	1.8009	102.4	30.83	50.62		
－7年目	H 9	1.7317	103.4	28.62	47.44		
－6年目	H 10	1.6651	102.8	29.47	46.44		
－5年目	H 11	1.6010	101.3	28.47	42.27		
－4年目	H 12	1.5395	99.7	20.28	29.34		
－3年目	H 13	1.4802	98.4	18.09	25.22		
－2年目	H 14	1.4233	96.6	17.43	23.32		
－1年目	H 15	1.3686	95.4	17.33	22.38		
供用開始年次	H 16	1.3159	94.4	1.62	2.03	1.97	2.48
1年目	H 17	1.2653	93.2	0.38	0.47	1.97	2.41
2年目	H 18	1.2167	92.5	4.95	5.86	1.97	2.34
3年目	H 19	1.1699	91.7	8.19	9.40	1.97	2.27
4年目	H 20	1.1249	91.2	0.10	0.11	1.97	2.19
5年目	H 21	1.0816	90.0	4.70	5.08	1.97	2.13
6年目	H 22	1.0400	90.0	1.43	1.49	1.97	2.05
7年目	H 23	1.0000	90.0	0.29	0.29	1.97	1.97
8年目	H 24	0.9615	90.0	0.29	0.27	1.97	1.90
9年目	H 25	0.9246	90.0	0.29	0.26	1.97	1.82
10年目	H 26	0.8890	90.0	2.86	2.54	1.97	1.75
11年目	H 27	0.8548	90.0	11.43	9.77	1.97	1.69
12年目	H 28	0.8219	90.0	10.64	8.74	1.97	1.62
13年目	H 29	0.7903	90.0	8.57	6.77	1.97	1.56
14年目	H 30	0.7599	90.0	16.19	12.30	1.97	1.50
15年目	H 31	0.7307	90.0	18.66	13.64	1.97	1.44
16年目	H 32	0.7026	90.0			3.10	2.18
17年目	H 33	0.6756	90.0			3.10	2.10
18年目	H 34	0.6496	90.0			3.10	2.01
19年目	H 35	0.6246	90.0			3.10	1.94
20年目	H 36	0.6006	90.0			3.10	1.86
21年目	H 37	0.5775	90.0			3.10	1.79
22年目	H 38	0.5553	90.0			3.10	1.72
23年目	H 39	0.5339	90.0			3.10	1.66
24年目	H 40	0.5134	90.0			3.10	1.59
25年目	H 41	0.4936	90.0			3.10	1.53
26年目	H 42	0.4746	90.0			3.10	1.47
27年目	H 43	0.4564	90.0			3.10	1.42
28年目	H 44	0.4388	90.0			3.10	1.36
29年目	H 45	0.4220	90.0			3.10	1.31
30年目	H 46	0.4057	90.0			3.10	1.26
31年目	H 47	0.3901	90.0			3.10	1.21
32年目	H 48	0.3751	90.0			3.10	1.16
33年目	H 49	0.3607	90.0			3.10	1.12
34年目	H 50	0.3468	90.0			3.10	1.08
35年目	H 51	0.3335	90.0			3.10	1.03
36年目	H 52	0.3207	90.0			3.10	0.99
37年目	H 53	0.3083	90.0			3.10	0.96
38年目	H 54	0.2965	90.0			3.10	0.92
39年目	H 55	0.2851	90.0			3.10	0.88
40年目	H 56	0.2741	90.0			3.10	0.85
41年目	H 57	0.2636	90.0			3.10	0.82
42年目	H 58	0.2534	90.0			3.10	0.79
43年目	H 59	0.2437	90.0			3.10	0.76
44年目	H 60	0.2343	90.0			3.10	0.73
45年目	H 61	0.2253	90.0			3.10	0.70
46年目	H 62	0.2166	90.0			3.10	0.67
47年目	H 63	0.2083	90.0			3.10	0.65
48年目	H 64	0.2003	90.0			3.10	0.62
49年目	H 65	0.1926	90.0	-95.70	-18.94	3.10	0.60
合 計				252.94	469.89	137.01	72.86
単純事業費計				348.64		137.01	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名: 魚津滑川バイパス(残事業)					維持管理費の単価の算出(消費税相当額含む)					
					単価(億円)		延長(km)		単価(億円)	
					0.44		4.7		2.07	
年次	年度	割戻率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)				
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値			
－31年目	H 1	2.3699	97.4							
－30年目	H 2	2.2788	99.6							
－29年目	H 3	2.1911	102.0							
－28年目	H 4	2.1068	103.4							
－27年目	H 5	2.0258	103.7							
－26年目	H 6	1.9479	103.6							
－25年目	H 7	1.8730	103.0							
－24年目	H 8	1.8009	102.4							
－23年目	H 9	1.7317	103.4							
－22年目	H 10	1.6651	102.8							
－21年目	H 11	1.6010	101.3							
－20年目	H 12	1.5395	99.7							
－19年目	H 13	1.4802	98.4							
－18年目	H 14	1.4233	96.6							
－17年目	H 15	1.3686	95.4							
－16年目	H 16	1.3159	94.4							
－15年目	H 17	1.2653	93.2							
－14年目	H 18	1.2167	92.5							
－13年目	H 19	1.1699	91.7							
－12年目	H 20	1.1249	91.2							
－11年目	H 21	1.0816	90.0							
－10年目	H 22	1.0400	90.0							
－9年目	H 23	1.0000	90.0							
－8年目	H 24	0.9615	90.0	0.29	0.27					
－7年目	H 25	0.9246	90.0	0.29	0.26					
－6年目	H 26	0.8890	90.0	2.86	2.54					
－5年目	H 27	0.8548	90.0	11.43	9.77					
－4年目	H 28	0.8219	90.0	10.64	8.74					
－3年目	H 29	0.7903	90.0	8.57	6.77					
－2年目	H 30	0.7599	90.0	16.19	12.30					
－1年目	H 31	0.7307	90.0	18.66	13.64					
供用開始年次	H 32	0.7026	90.0			1.97	1.38			
1年目	H 33	0.6756	90.0			1.97	1.33			
2年目	H 34	0.6496	90.0			1.97	1.28			
3年目	H 35	0.6246	90.0			1.97	1.23			
4年目	H 36	0.6006	90.0			1.97	1.18			
5年目	H 37	0.5775	90.0			1.97	1.14			
6年目	H 38	0.5553	90.0			1.97	1.09			
7年目	H 39	0.5339	90.0			1.97	1.05			
8年目	H 40	0.5134	90.0			1.97	1.01			
9年目	H 41	0.4936	90.0			1.97	0.97			
10年目	H 42	0.4746	90.0			1.97	0.93			
11年目	H 43	0.4564	90.0			1.97	0.90			
12年目	H 44	0.4388	90.0			1.97	0.86			
13年目	H 45	0.4220	90.0			1.97	0.83			
14年目	H 46	0.4057	90.0			1.97	0.80			
15年目	H 47	0.3901	90.0			1.97	0.77			
16年目	H 48	0.3751	90.0			1.97	0.74			
17年目	H 49	0.3607	90.0			1.97	0.71			
18年目	H 50	0.3468	90.0			1.97	0.68			
19年目	H 51	0.3335	90.0			1.97	0.66			
20年目	H 52	0.3207	90.0			1.97	0.63			
21年目	H 53	0.3083	90.0			1.97	0.61			
22年目	H 54	0.2965	90.0			1.97	0.58			
23年目	H 55	0.2851	90.0			1.97	0.56			
24年目	H 56	0.2741	90.0			1.97	0.54			
25年目	H 57	0.2636	90.0			1.97	0.52			
26年目	H 58	0.2534	90.0			1.97	0.50			
27年目	H 59	0.2437	90.0			1.97	0.48			
28年目	H 60	0.2343	90.0			1.97	0.46			
29年目	H 61	0.2253	90.0			1.97	0.44			
30年目	H 62	0.2166	90.0			1.97	0.43			
31年目	H 63	0.2083	90.0			1.97	0.41			
32年目	H 64	0.2003	90.0			1.97	0.39			
33年目	H 65	0.1926	90.0			1.97	0.38			
34年目	H 66	0.1852	90.0			1.97	0.36			
35年目	H 67	0.1780	90.0			1.97	0.35			
36年目	H 68	0.1712	90.0			1.97	0.34			
37年目	H 69	0.1646	90.0			1.97	0.32			
38年目	H 70	0.1583	90.0			1.97	0.31			
39年目	H 71	0.1522	90.0			1.97	0.30			
40年目	H 72	0.1463	90.0			1.97	0.29			
41年目	H 73	0.1407	90.0			1.97	0.28			
42年目	H 74	0.1353	90.0			1.97	0.27			
43年目	H 75	0.1301	90.0			1.97	0.26			
44年目	H 76	0.1251	90.0			1.97	0.25			
45年目	H 77	0.1203	90.0			1.97	0.24			
46年目	H 78	0.1157	90.0			1.97	0.23			
47年目	H 79	0.1112	90.0			1.97	0.22			
48年目	H 80	0.1069	90.0			1.97	0.21			
49年目	H 81	0.1028	90.0	0.00	0.00	1.97	0.20			
合 計				68.92	54.29	98.48	30.90			
単純事業費計				68.92		98.48				

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：魚津滑川ハイパス（事業全体）

様式－5

年次 (基準年) H23	年度 供用開始年次	総走行台キロの年次引伸び率 (北陸70%)				GDP テラレタ	割戻率 (A)	走行時間短縮便益(億円)				走行経費減少便益(億円)				事故減少便益(億円)				合 計 (億円)	
		乗用車種	小型貨物	普通貨物				乗用車種	小型貨物	普通貨物		現在価値 (①)×(A)	乗用車種	小型貨物	普通貨物		② 計 (A)×②	現在価値 (③)~(④)	現在価値 (③)×(A)		便益合計 (①)~(③)
				全 重	普通貨物					① 計	① 計				③	④					
H 16	1年目	0.99488	0.98465	0.97935	0.99111	90.0	94.4	9.60	2.13	1.92	13.65	17.12	3.84	0.94	5.50	6.90	2.03	2.55	21.18	26.57	
H 17	2年目	0.99485	0.98436	0.97880	0.99102	92.5	95.5	9.50	2.06	1.88	13.53	16.53	3.82	0.92	5.45	6.66	2.01	2.46	20.99	25.65	
H 18	3年目	0.99483	0.98411	0.97835	0.99094	91.7	94.5	9.45	2.03	1.80	13.28	15.25	3.78	0.88	5.35	6.15	1.98	2.27	20.61	23.67	
H 19	4年目	0.99480	0.98385	0.97787	0.99086	91.2	94.0	9.40	2.00	1.76	13.16	14.61	3.76	0.88	5.30	5.99	1.96	2.17	20.42	22.67	
H 20	5年目	0.99477	0.98359	0.97737	0.99077	90.0	93.5	9.35	1.96	1.72	13.04	14.10	3.74	0.84	5.25	5.68	1.94	2.10	20.23	21.88	
H 21	6年目	0.99475	0.98331	0.97684	0.99069	90.0	93.1	9.31	1.93	1.68	12.92	13.44	3.73	0.82	5.20	5.41	1.92	2.00	20.04	20.84	
H 22	7年目	0.99472	0.98303	0.97629	0.99060	90.0	92.6	9.26	1.91	1.65	12.80	13.60	3.65	0.82	5.07	5.07	1.76	1.76	20.43	20.43	
H 23	8年目	0.99469	0.98273	0.97572	0.99051	90.0	92.1	9.21	1.88	1.61	12.68	13.47	3.63	0.73	5.02	4.83	1.74	1.68	20.23	19.45	
H 24	9年目	0.99466	0.98243	0.97511	0.99042	90.0	91.6	9.16	1.86	1.59	12.56	13.34	3.61	0.71	4.97	4.59	1.73	1.60	20.04	18.53	
H 25	10年目	0.99463	0.98212	0.97448	0.99033	90.0	91.1	9.11	1.84	1.56	12.44	13.21	3.59	0.69	4.92	4.37	1.71	1.52	19.84	17.64	
H 26	11年目	0.99460	0.98179	0.97381	0.99023	90.0	90.6	9.06	1.82	1.52	12.32	13.08	3.57	0.67	4.87	4.16	1.69	1.45	19.64	16.79	
H 27	12年目	0.99457	0.98145	0.97310	0.99014	90.0	90.1	9.01	1.80	1.48	12.20	12.95	3.56	0.66	4.82	3.96	1.68	1.38	19.45	15.99	
H 28	13年目	0.99454	0.98110	0.97236	0.99004	90.0	89.6	8.96	1.78	1.44	12.08	12.82	3.54	0.64	4.72	3.77	1.66	1.31	19.25	15.22	
H 29	14年目	0.99451	0.98074	0.97157	0.98994	90.0	89.1	8.91	1.76	1.42	11.96	12.69	3.52	0.62	4.72	3.59	1.64	1.25	19.06	14.48	
H 30	15年目	0.99448	0.98036	0.97074	0.98984	90.0	88.6	8.86	1.74	1.38	11.84	12.56	3.50	0.60	4.67	3.42	1.63	1.19	18.86	13.78	
H 31	16年目	0.99445	0.97997	0.96986	0.98973	90.0	88.1	8.81	1.72	1.36	11.72	12.44	3.48	0.58	4.67	3.26	1.63	1.19	18.86	13.78	
H 32	17年目	0.99442	0.97960	0.96929	0.98963	90.0	87.6	8.76	1.70	1.34	11.60	12.32	3.46	0.56	4.67	3.10	1.63	1.19	18.86	13.78	
H 33	18年目	0.99439	0.97923	0.96898	0.98952	90.0	87.1	8.71	1.68	1.32	11.48	12.20	3.44	0.54	4.67	2.92	1.63	1.19	18.86	13.78	
H 34	19年目	0.99436	0.97886	0.96869	0.98941	90.0	86.6	8.66	1.66	1.30	11.36	12.08	3.42	0.52	4.67	2.74	1.63	1.19	18.86	13.78	
H 35	20年目	0.99433	0.97849	0.96839	0.98930	90.0	86.1	8.61	1.64	1.28	11.24	11.96	3.40	0.50	4.67	2.56	1.63	1.19	18.86	13.78	
H 36	21年目	0.99430	0.97812	0.96809	0.98919	90.0	85.6	8.56	1.62	1.26	11.12	11.84	3.38	0.48	4.67	2.38	1.63	1.19	18.86	13.78	
H 37	22年目	0.99427	0.97775	0.96778	0.98908	90.0	85.1	8.51	1.60	1.24	11.00	11.72	3.36	0.46	4.67	2.20	1.63	1.19	18.86	13.78	
H 38	23年目	0.99424	0.97738	0.96741	0.98897	90.0	84.6	8.46	1.58	1.22	10.88	11.60	3.34	0.44	4.67	2.02	1.63	1.19	18.86	13.78	
H 39	24年目	0.99421	0.97701	0.96704	0.98886	90.0	84.1	8.41	1.56	1.20	10.76	11.48	3.32	0.42	4.67	1.84	1.63	1.19	18.86	13.78	
H 40	25年目	0.99418	0.97664	0.96667	0.98875	90.0	83.6	8.36	1.54	1.18	10.64	11.36	3.30	0.40	4.67	1.66	1.63	1.19	18.86	13.78	
H 41	26年目	0.99415	0.97627	0.96630	0.98864	90.0	83.1	8.31	1.52	1.16	10.52	11.24	3.28	0.38	4.67	1.48	1.63	1.19	18.86	13.78	
H 42	27年目	0.99412	0.97590	0.96593	0.98853	90.0	82.6	8.26	1.50	1.14	10.40	11.12	3.26	0.36	4.67	1.30	1.63	1.19	18.86	13.78	
H 43	28年目	0.99409	0.97553	0.96556	0.98842	90.0	82.1	8.21	1.48	1.12	10.28	11.00	3.24	0.34	4.67	1.12	1.63	1.19	18.86	13.78	
H 44	29年目	0.99406	0.97516	0.96519	0.98831	90.0	81.6	8.16	1.46	1.10	10.16	10.88	3.22	0.32	4.67	0.94	1.63	1.19	18.86	13.78	
H 45	30年目	0.99403	0.97479	0.96482	0.98820	90.0	81.1	8.11	1.44	1.08	10.04	10.76	3.20	0.30	4.67	0.76	1.63	1.19	18.86	13.78	
H 46	31年目	0.99400	0.97442	0.96445	0.98809	90.0	80.6	8.06	1.42	1.06	9.92	10.64	3.18	0.28	4.67	0.58	1.63	1.19	18.86	13.78	
H 47	32年目	0.99397	0.97405	0.96408	0.98798	90.0	80.1	8.01	1.40	1.04	9.80	10.52	3.16	0.26	4.67	0.40	1.63	1.19	18.86	13.78	
H 48	33年目	0.99394	0.97368	0.96371	0.98787	90.0	79.6	7.96	1.38	1.02	9.68	10.40	3.14	0.24	4.67	0.22	1.63	1.19	18.86	13.78	
H 49	34年目	0.99391	0.97331	0.96334	0.98776	90.0	79.1	7.91	1.36	1.00	9.56	10.28	3.12	0.22	4.67	0.04	1.63	1.19	18.86	13.78	
H 50	35年目	0.99388	0.97294	0.96297	0.98765	90.0	78.6	7.86	1.34	0.98	9.44	10.16	3.10	0.20	4.67	0.00	1.63	1.19	18.86	13.78	
H 51	36年目	0.99385	0.97257	0.96260	0.98754	90.0	78.1	7.81	1.32	0.96	9.32	10.04	3.08	0.18	4.67	0.00	1.63	1.19	18.86	13.78	
H 52	37年目	0.99382	0.97220	0.96223	0.98743	90.0	77.6	7.76	1.30	0.94	9.20	9.92	3.06	0.16	4.67	0.00	1.63	1.19	18.86	13.78	
H 53	38年目	0.99379	0.97183	0.96186	0.98732	90.0	77.1	7.71	1.28	0.92	9.08	9.80	3.04	0.14	4.67	0.00	1.63	1.19	18.86	13.78	
H 54	39年目	0.99376	0.97146	0.96149	0.98721	90.0	76.6	7.66	1.26	0.90	8.96	9.68	3.02	0.12	4.67	0.00	1.63	1.19	18.86	13.78	
H 55	40年目	0.99373	0.97109	0.96112	0.98710	90.0	76.1	7.61	1.24	0.88	8.84	9.56	3.00	0.10	4.67	0.00	1.63	1.19	18.86	13.78	
H 56	41年目	0.99370	0.97072	0.96075	0.98699	90.0	75.6	7.56	1.22	0.86	8.72	9.44	2.98	0.08	4.67	0.00	1.63	1.19	18.86	13.78	
H 57	42年目	0.99367	0.97035	0.96038	0.98688	90.0	75.1	7.51	1.20	0.84	8.60	9.32	2.96	0.06	4.67	0.00	1.63	1.19	18.86	13.78	
H 58	43年目	0.99364	0.97000	0.96003	0.98677	90.0	74.6	7.46	1.18	0.82	8.48	9.20	2.94	0.04	4.67	0.00	1.63	1.19	18.86	13.78	
H 59	44年目	0.99361	0.96963	0.95966	0.98666	90.0	74.1	7.41	1.16	0.80	8.36	9.08	2.92	0.02	4.67	0.00	1.63	1.19	18.86	13.78	
H 60	45年目	0.99358	0.96928	0.95931	0.98655	90.0	73.6	7.36	1.14	0.78	8.24	8.96	2.90	0.00	4.67	0.00	1.63	1.19	18.86	13.78	
H 61	46年目	0.99355	0.96893	0.95896	0.98644	90.0	73.1	7.31	1.12	0.76	8.12	8.84	2.88	0.00	4.67	0.00	1.63	1.19	18.86	13.78	
H 62	47年目	0.99352	0.96858	0.95861	0.98633	90.0	72.6	7.26	1.10	0.74	8.00	8.72	2.86	0.00	4.67	0.00	1.63	1.19	18.86	13.78	
H 63	48年目	0.99349	0.96823	0.95826	0.98622	90.0	72.1	7.21	1.08	0.72	7.88	8.60	2.84	0.00	4.67	0.00	1.63	1.19	18.86	13.78	
H 64	49年目	0.99346	0.96788	0.95789	0.98611	90.0	71.6	7.16	1.06	0.70	7.76	8.48	2.82	0.00	4.67	0.00	1.63	1.19	18.86	13.78	
H 65	50年目	0.99343	0.96753	0.95756	0.98600	90.0	71.1	7.11	1.04	0.68	7.64	8.36	2.80	0.00	4.67	0.00	1.63	1.19	18.86	13.78	
計																					

便益の現在価値算定表

箇所名：魚津滑川ハイパス（残事業）

様式－5

年度 (基準年) H23 供用開始年次	総走行台キロの年次別伸び率 (北陸777カ)	GDP テラート	割引率 (A)	走行時間短縮便益(億円)				走行経費減少便益(億円)				事故減少便益(億円)				合 計 (億円)				
				乗用車種別				乗用車種別				乗用車種別								
				乗用車種別	小型貨物	普通貨物	全 車	乗用車種別	小型貨物	普通貨物	全 車	乗用車種別	小型貨物	普通貨物	全 車					
H 32	0.98588	0.98583	0.98106	0.99285	0.7026	0.674	2.53	9.59	6.42	0.95	0.10	0.49	1.55	0.28	0.40	0.39	0.27	1.153	8.10	7.72
H 33	0.98586	0.98583	0.98070	0.99280	0.6756	1.21	2.48	9.50	6.42	0.95	0.10	0.48	1.53	0.27	0.39	0.27	1.142	1.04	7.72	1.142
H 34	0.98586	0.98583	0.98070	0.99280	0.6496	1.19	2.43	9.41	6.11	0.95	0.10	0.47	1.52	0.26	0.39	0.26	1.132	0.99	7.35	1.132
H 35	0.98585	0.98542	0.98032	0.99275	0.6246	1.18	2.38	9.32	5.82	0.94	0.10	0.47	1.50	0.24	0.39	0.24	1.121	0.94	7.00	1.121
H 36	0.98583	0.98520	0.97992	0.99270	0.6006	1.16	2.33	9.23	5.54	0.94	0.09	0.46	1.49	0.23	0.38	0.23	1.110	0.89	6.67	1.110
H 37	0.98581	0.98498	0.97951	0.99264	0.5775	1.14	2.29	9.14	5.28	0.94	0.09	0.45	1.47	0.22	0.38	0.22	1.100	0.85	6.35	1.100
H 38	0.98579	0.98475	0.97908	0.99259	0.5553	1.12	2.24	9.05	5.03	0.93	0.09	0.44	1.46	0.21	0.38	0.21	1.089	0.81	6.05	1.089
H 39	0.98578	0.98452	0.97864	0.99253	0.5339	1.11	2.19	8.96	4.79	0.93	0.09	0.43	1.44	0.20	0.38	0.20	1.078	0.77	5.76	1.078
H 40	0.98576	0.98427	0.97817	0.99248	0.5134	1.09	2.14	8.87	4.56	0.92	0.09	0.42	1.43	0.19	0.37	0.19	1.068	0.73	5.48	1.068
H 41	0.98574	0.98402	0.97768	0.99242	0.4936	1.07	2.10	8.78	4.34	0.92	0.09	0.41	1.42	0.18	0.37	0.18	1.057	0.70	5.22	1.057
H 42	0.98572	0.98376	0.97717	0.99236	0.4746	1.05	2.05	8.70	4.13	0.91	0.09	0.40	1.40	0.17	0.37	0.17	1.046	0.66	4.97	1.046
H 43	0.98570	0.98355	0.97698	0.99230	0.4564	1.05	2.05	8.64	3.94	0.91	0.09	0.40	1.39	0.16	0.36	0.16	1.034	0.64	4.75	1.034
H 44	0.98568	0.98330	0.97641	0.99224	0.4388	1.04	2.06	8.59	3.77	0.90	0.08	0.40	1.38	0.15	0.36	0.15	1.022	0.61	4.53	1.022
H 45	0.98566	0.98326	0.97554	0.99218	0.4216	1.03	2.06	8.53	3.60	0.89	0.08	0.40	1.38	0.14	0.36	0.14	1.010	0.58	4.33	1.010
H 46	0.98564	0.98321	0.97506	0.99212	0.4057	1.03	2.06	8.48	3.44	0.88	0.08	0.40	1.37	0.13	0.36	0.13	1.000	0.56	4.14	1.000
H 47	0.98562	0.98316	0.97462	0.99206	0.3901	1.02	2.07	8.42	3.29	0.87	0.08	0.40	1.36	0.12	0.35	0.12	0.990	0.53	3.95	0.990
H 48	0.98560	0.98312	0.97442	0.99200	0.3751	1.01	2.07	8.37	3.14	0.86	0.08	0.40	1.35	0.11	0.35	0.11	0.980	0.51	3.78	0.980
H 49	0.98558	0.98307	0.97426	0.99194	0.3607	1.00	2.08	8.31	3.00	0.86	0.08	0.41	1.34	0.10	0.35	0.10	0.970	0.48	3.61	0.970
H 50	0.98556	0.98302	0.97410	0.99188	0.3468	1.00	2.08	8.26	2.86	0.85	0.08	0.41	1.34	0.09	0.34	0.09	0.960	0.46	3.45	0.960
H 51	0.98554	0.98297	0.97398	0.99182	0.3335	1.00	2.08	8.20	2.74	0.84	0.08	0.41	1.33	0.08	0.34	0.08	0.950	0.44	3.29	0.950
H 52	0.98552	0.98292	0.97386	0.99176	0.3207	0.99	2.09	8.15	2.61	0.83	0.08	0.41	1.32	0.08	0.34	0.08	0.940	0.41	3.15	0.940
H 53	0.98550	0.98287	0.97374	0.99170	0.3083	0.98	2.09	8.10	2.50	0.82	0.08	0.41	1.31	0.07	0.34	0.07	0.930	0.40	3.00	0.930
H 54	0.98548	0.98282	0.97362	0.99164	0.2965	0.97	2.10	8.04	2.38	0.81	0.08	0.41	1.30	0.07	0.33	0.07	0.920	0.39	2.87	0.920
H 55	0.98546	0.98277	0.97350	0.99158	0.2851	0.96	2.10	7.99	2.28	0.81	0.08	0.41	1.29	0.07	0.33	0.07	0.910	0.37	2.74	0.910
H 56	0.98544	0.98272	0.97338	0.99152	0.2741	0.96	2.10	7.93	2.17	0.80	0.08	0.41	1.29	0.06	0.33	0.06	0.900	0.35	2.62	0.900
H 57	0.98542	0.98266	0.97326	0.99146	0.2636	0.95	2.11	7.88	2.08	0.79	0.08	0.41	1.28	0.06	0.32	0.06	0.890	0.34	2.50	0.890
H 58	0.98540	0.98261	0.97314	0.99140	0.2534	0.94	2.11	7.82	1.98	0.78	0.08	0.41	1.27	0.05	0.32	0.05	0.880	0.32	2.39	0.880
H 59	0.98538	0.98255	0.97302	0.99134	0.2437	0.93	2.12	7.77	1.89	0.77	0.08	0.41	1.26	0.05	0.32	0.05	0.870	0.31	2.28	0.870
H 60	0.98536	0.98244	0.97290	0.99128	0.2343	0.93	2.12	7.71	1.81	0.76	0.08	0.41	1.25	0.05	0.31	0.05	0.860	0.29	2.17	0.860
H 61	0.98534	0.98239	0.97278	0.99122	0.2253	0.92	2.13	7.66	1.73	0.75	0.07	0.42	1.24	0.04	0.31	0.07	0.850	0.28	2.08	0.850
H 62	0.98532	0.98238	0.97266	0.99116	0.2166	0.91	2.13	7.61	1.65	0.75	0.07	0.42	1.24	0.04	0.31	0.07	0.840	0.27	1.98	0.840
H 63	0.98530	0.98233	0.97254	0.99110	0.2083	0.91	2.13	7.55	1.57	0.74	0.07	0.42	1.23	0.04	0.31	0.06	0.830	0.26	1.89	0.830
H 64	0.98528	0.98228	0.97242	0.99104	0.2003	0.90	2.14	7.50	1.50	0.73	0.07	0.42	1.22	0.04	0.30	0.06	0.820	0.24	1.81	0.820
H 65	0.98526	0.98223	0.97230	0.99100	0.1926	0.89	2.14	7.44	1.43	0.72	0.07	0.42	1.21	0.03	0.30	0.06	0.810	0.23	1.72	0.810
H 66	0.98524	0.98218	0.97218	0.99092	0.1852	0.89	2.15	7.39	1.37	0.71	0.07	0.42	1.20	0.03	0.30	0.06	0.800	0.22	1.65	0.800
H 67	0.98522	0.98213	0.97210	0.99086	0.1780	0.88	2.15	7.33	1.31	0.70	0.07	0.42	1.20	0.02	0.29	0.05	0.790	0.21	1.57	0.790
H 68	0.98520	0.98208	0.97206	0.99080	0.1712	0.87	2.15	7.28	1.25	0.70	0.07	0.42	1.19	0.02	0.29	0.05	0.780	0.20	1.50	0.780
H 69	0.98518	0.98203	0.97203	0.99080	0.1646	0.86	2.16	7.23	1.25	0.69	0.07	0.42	1.18	0.02	0.29	0.05	0.770	0.19	1.43	0.770
H 70	0.98516	0.98198	0.97203	0.99080	0.1583	0.86	2.16	7.17	1.14	0.68	0.07	0.42	1.17	0.02	0.29	0.05	0.760	0.18	1.37	0.760
H 71	0.98514	0.98193	0.97194	0.99074	0.1522	0.85	2.17	7.12	1.08	0.67	0.07	0.42	1.16	0.02	0.28	0.04	0.750	0.17	1.30	0.750
H 72	0.98512	0.98188	0.97193	0.99074	0.1463	0.84	2.17	7.07	1.03	0.66	0.07	0.42	1.16	0.01	0.28	0.04	0.740	0.17	1.24	0.740
H 73	0.98510	0.98183	0.97193	0.99074	0.1407	0.84	2.17	7.01	0.99	0.65	0.07	0.42	1.15	0.01	0.28	0.04	0.730	0.16	1.19	0.730
H 74	0.98508	0.98178	0.97193	0.99068	0.1353	0.83	2.18	6.96	0.94	0.65	0.07	0.43	1.14	0.01	0.27	0.04	0.720	0.15	1.13	0.720
H 75	0.98506	0.98173	0.97193	0.99068	0.1301	0.82	2.18	6.91	0.90	0.64	0.07	0.43	1.13	0.01	0.27	0.04	0.710	0.15	1.08	0.710
H 76	0.98504	0.98168	0.97193	0.99068	0.1251	0.82	2.19	6.86	0.86	0.63	0.07	0.43	1.12	0.01	0.27	0.03	0.700	0.14	1.03	0.700
H 77	0.98502	0.98163	0.97193	0.99068	0.1203	0.81	2.19	6.80	0.82	0.62	0.07	0.43	1.12	0.01	0.27	0.03	0.690	0.13	0.98	0.690
H 78	0.98500	0.98158	0.97193	0.99068	0.1157	0.80	2.20	6.75	0.78	0.61	0.07	0.43	1.11	0.01	0.26	0.03	0.680	0.13	0.94	0.680
H 79	0.98498	0.98153	0.97193	0.99068	0.1112	0.80	2.20	6.70	0.75	0.61	0.06	0.43	1.10	0.01	0.26	0.03	0.670	0.12	0.90	0.670
H 80	0.98496	0.98148	0.97193	0.99068	0.1069	0.79	2.20	6.65	0.71	0.60	0.06	0.43	1.09	0.01	0.26	0.03	0.660	0.12	0.86	0.660
H 81	0.98494	0.98143	0.97193	0.98912	0.1028	0.78	2.21	6.60	0.68	0.59	0.06	0.43								

路線名	箇所名	車線数	延長
魚津滑川バイパス	魚津市住吉～滑川市稲泉	4	7.4

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					19,091	
	改良費				7,935	
		土工	m ³	874,715	5,519	切土(13,365m ³)、盛土(861,350m ³)
		法面工	m ²	81,118	318	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	312	逆T式、重力式、U型式
		函渠工	式	1	1,193	道路、人道(地下道)、水路
		排水工	式	1	489	
		中央分離帯工	m	6,200	104	
	橋梁費				6,676	
		100m未満	m	288	2,467	8橋(上下線)
		100m以上	m	976	4,209	4橋(上下線)
	舗装費				2,999	
		車道舗装	m ²	217,020	2,715	
		従道路及び側道舗装	m ²	18,022	106	
		歩道舗装	m ²	52,975	178	
	付帯施設費				1,481	
		交通管理施設工	式	1	1,481	標識工、防護柵工、電気設備工等
②用地及補償費					11,783	
	用地費		m ²	31,825	1,036	
		宅地	m ²	25,574	895	
		田畑	m ²	4,903	110	
		荒地	m ²	1,348	30	
	補償費		式	1	10,747	
③間接経費			式	1	5,126	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
全体事業費					36,000	

路線名	箇所名	車線数	延長
魚津滑川バイパス	魚津市住吉～滑川市稲泉	4	7.4

■事業費内訳【残事業】

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					6,231	
	改良費				2,016	
		土工	m ²	313,077	1,586	切土(38,327m ³)、盛土(275,250m ³)
		法面工	m ²	20,131	79	切土法面、盛土法面
		排水工	式	1	251	
		中央分離帯工	m	5,921	99	
	橋梁費				2,876	
		100m未満	m	121	1,793	3橋
		100m以上	m	325	1,083	1橋
	舗装費				822	
		車道舗装	m ²	60,537	757	
		歩道舗装	m ²	19,372	65	
	付帯施設費				517	
交通管理施設工		式	1	517	標識工、防護柵工、電気設備工等	
②用地及補償費					0	
	用地費		m ²	0	0	
		宅地	m ²	0	0	
		田畑	m ²	0	0	
		荒地	m ²	0	0	
	補償費		式	1	0	
③間接経費		式	1	1.035	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
残事業費				7,266		

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道8号	魚津滑川バイパス	4	7.4km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円/年)	備考
維持費	km	7.4	67	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	257	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			324	暫定2車線では、228百万円/年

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。